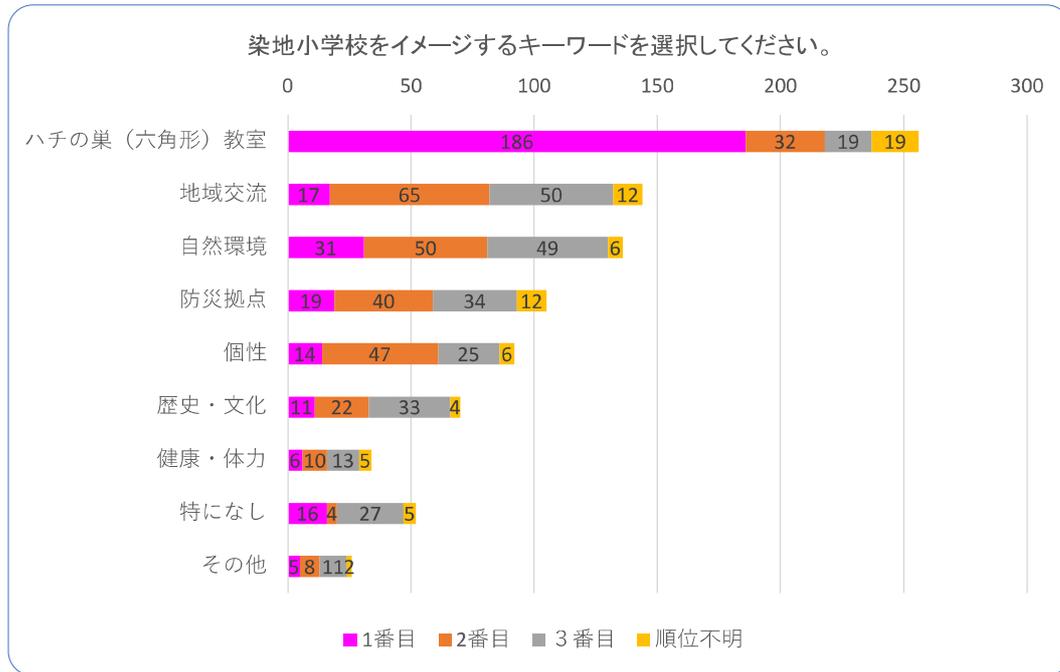


【質問1】 染地小学校から連想されることについて



選んだ項目について具体的なご意見があればお聞かせください。（任意回答）

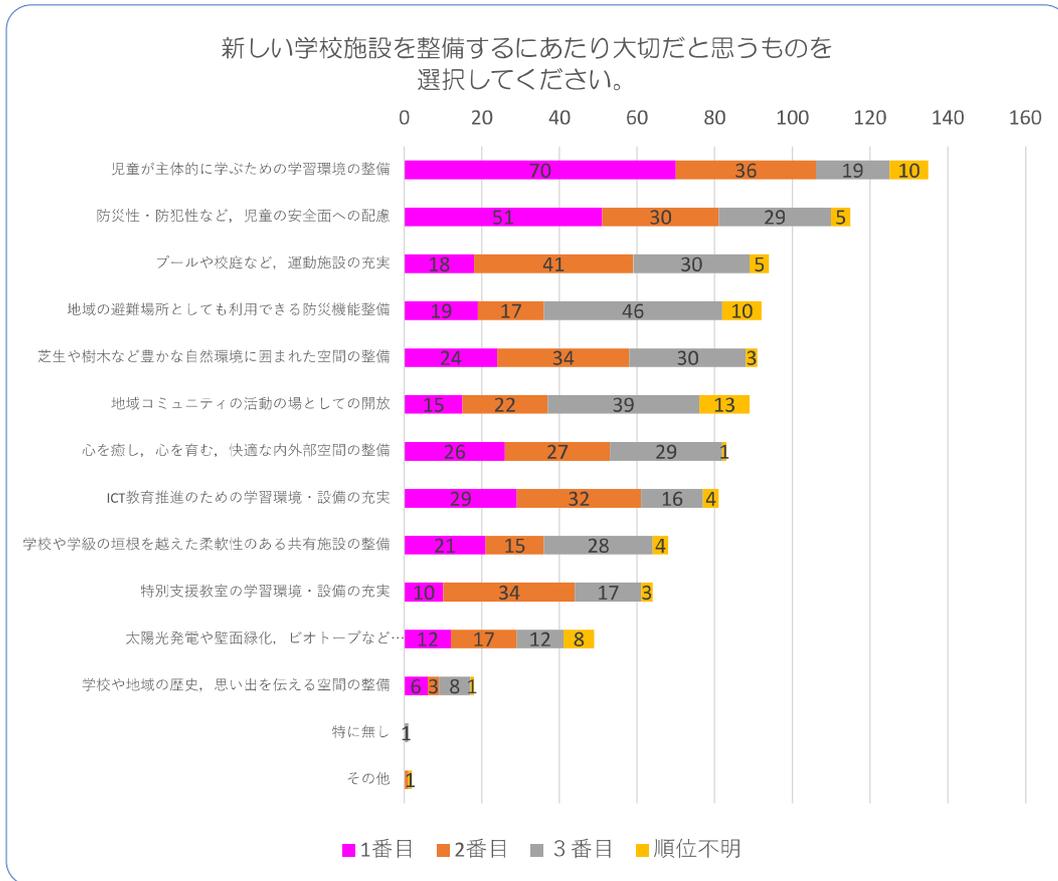
ハチの巣（六角形）教室(67)	ハチの巣教室のその形とネーミングが大変斬新な感じにひびきました。
	通学していた子供に聞いてもイメージするものはハチの巣教室でした。
	校歌や校章にあるので六角形は重要だが、新しい時代に、校舎や教室の形はイメージを刷新しても良いと思う。
	新しい校舎もハチの巣を連想させる建物になって欲しいとおもいます。
	ハチの巣教室（六角形）は新しい建物でも設計に入れてほしい。染地小学校の特徴として。
	ハチの巣教室：染地小学校の校歌よりハチの巣（六角形）は印象強く、ハチの子タイムと交流名のつく関わりもハチの巣教室ならではだと思います。
	校歌の中にもハチの巣校舎と出てくるくらいハチの巣は染地小学校の象徴だと思う。
	自分が染地小に在学中、無機質な直線的構造ではなくあえて無駄スペースを許容する設計思想に愛着を感じたため。
	ハチの巣校舎、なつかしい。たぶん全国的にもめずらしい。
	ハチの巣教室があったことについて、新しい設計の中に取り入れてほしい。
	全国でも数少ない校舎なので（卒業生です）
	息子二人がお世話になり、父兄参加の運動会には必ず参加しハチの巣教室が印象的だ。
	他校にはない独特の校舎には愛着があります。染地小卒業後は地域運動会や防災訓練等で訪れる機会があり、今後も多摩川住宅の中心にあればいいと思います。
	教室の型が他の学校とちがっている。
	ハチの巣（六角形）教室は世界的に見ても非常にめずらしい建築で、日本でNo.1の小学校だと思っています。卒業生としてもこの教室だけは絶対に残してほしい。特に調布市全員で守りたい遺産だと思っています。
2003年に近所に引っ越してきて、初めて見たステキな印象でした。ハチの巣校舎！たくさんの数ある学校の中でもとても個性的で、子どもたちもみんなそれをとても自慢に思っていたのが、今でも私達大人にも誇り？！	
三人の子供がお世話になりました。ハチの巣校舎は染地小だけと云う独特の造りで自慢出来た学校でした。特別支援学級も子供の教育にはとてもよい環境でした。	
ハチの巣校舎、ハチの子タイム、校歌等 染地小のイメージはこれに尽きます。	

ハチの巣（六角形）教室(67)	ハチの巣教室は個性的で良いのですが、狭すぎますね。児童がのびのびと出来ない感じがです。人数が多いと大変そうです。
	当時としては斬新な設計だったから。
	母校で印象に残っており、独創的な校舎を誇りに思っていたから。
	染地小といえばハチの巣校舎のイメージです。
	蜂の巣校舎は、校歌にも入っているし、卒業生としても絶対に忘れない個性なので、残してほしいです。
	ハチの巣教室は他の学校にはない特徴で印象深いので、残してほしいです
	やはり染地小と言えばハチの巣。
	染地小学校からイメージするキーワードが選択肢にほぼない
	サトウハチローさん作詞の校歌の歌詞にもなっている「蜂の巣校舎」はなんといっても一番の特徴だと想います。
	今後、改築するにしても、ハチの巣の型は残して欲しい。
	校歌にも出てくるハチの巣校舎 これが無いと染地小ではない
	ハチの巣の教室は他には無いから
	卒業生として、校歌にもあるので
	周囲の豊かな緑と広い青空が似合うハチの巣校舎で、他の学校にはない個性を持つ小学校だと思います。
	ハチの巣校舎は、有名です。
	校歌にも歌われているハチの巣校舎、そしてはちのこタイムなどが特徴であり、団地の中にあるため、団地の方々から親しまれていると思います。
	蜂の巣校舎は日本に数件しかないと聞いています。染地山もそのままにして欲しいです。増築するならばブルが必要ないのでは(近くにアクラブや3中があるし、高温でほとんど入ってません)
	建て替え後もハチの巣校舎、体育館とは別にあるホールは残してほしい。
	ハチの巣校舎は残してほしい。 また、ホールは他小に無い場所なので絶対残していただきたいです。
	建物が独特で好き。染地小と行ったら蜂の巣校舎。そこに通う子達は、みんな蜂の子。そのイメージしかない。そして自然溢れてる環境、地域交流と良いとこしかない、貴重な学校だと思ってる。
	ハチの巣校舎は、全国にも事例が少ない貴重な建物だと思ってます。
	ハチの巣校舎は自慢できることだった。
	ハチの巣校舎、教室が六角形は、他にない独特でとても良い。今後も残してほしい。
	ハチの巣校舎のイメージは強いが改築にあたりそこにこだわることは無いと思う。
	蜂の巣校舎は、他にありません。それが、味を出してると思います。普通の教室になってしまうと面白味と懐かしさがなくなってしまいます。そう言う蜂の巣校舎と言ったところが、他になくて良いところなので、うりがなくなってしまうと思います。1卒業生からの言葉ですが、この私の考えを聞いて、建て替えをしないと判断にしてくれたら、嬉しいと存じます。よろしく願います。
	教室の六角形から蜂の巣校舎、子供たちをはちのこと呼んでいて、他にない個性を感じる
	ハチの校舎が染地小の個性だと感じているので、完全に消してしまうのは悲しいかなと感じます。
	校歌に蜂の巣校舎が出て来るところが好きだった
	特徴的な形の校舎で面白くて好きです。
	ハチの巣校舎は、思い出があるので残して欲しいです
蜂の巣校舎(教室)のイメージが強いです。	
特徴的な蜂の巣型の校舎で、少人数であり、学年間の隔たりがなく、優しさの溢れる学校という感じがあります	
はちの巣校舎 は校歌の歌詞にもあるので思い出深いです	

ハチの巣（六角形）教室(67)	当時独特な形の蜂の巣校舎が特に印象に残っている。外通路つたいに隣の教室に行けたり…楽しかった。
	いうまでもなく他では見たことのない教室ということ
	改築の際は、無理にこれまでの染地小学校のイメージを踏襲せず、現在の時代に即した新たなイメージで改築して欲しい
	ハチの巣校舎が懐かしい。
	ハチの巣校舎で過ごした印象が強い
	千町耕地から多摩川住宅と共に誕生した蜂の巣の形が特徴の小学校。
	ハチの巣校舎は、ある時期の建築の記録として次第に重要性を増すとと思うので、一部でも保存できることが望ましいと思います。
	ハチの巣教室は大きな特徴だと思います
	染地小学校＝ハチの巣教室なのでそのままハチの巣教室で改築して欲しいです。
	世界でも数少ないハチの巣校舎を維持してSNSで発信すべき
	ハチの巣校舎はぜったい残してください。染地小の児童は”ハチの子”です。校歌にもなっています。
	校歌にもあるハチの巣校舎は残してほしい。
	ハチの巣教室：歴史と伝統を重視する必要があるから。
	ハチの巣校舎が大好きだから。校歌にも入っているので残すべきだと思う。染地の子たちは”ハチの子”と呼ばれてるのをなくしたくない。残してほしい。
	ハチの巣校舎は染地小のシンボルなのでまた同じような形を再建して新しくしてほしい。
ハチの巣校舎で6年間学んだ思い出は生涯忘れないでしょう。いつまでも残してほしい。	
地域交流(15)	集合住宅の管理組合理事会の場所として活用させて頂いているため。
	管理組合で総会で体育館を借りますが、冷暖房完備でありがたく、選挙の時も道路に車を止めやすく高齢の母もカートをおして、一人で出入りでき助かっています。
	地域の人たちの交流の場づくりを考えてほしい。
	子どもの育ちは学校・家庭・地域の力が必要。特に、学校がその中で核になることが大切だと思う。その意味では、学校が開かれていることが重要だ。
	卒業してからも毎年運動会が開かれ、地域住民の親睦に役立ってきた。学童も親以外の方から褒められたりして、地域で子育てする場になっている。
	音楽室は何十年という長い間「ママさんコーラス」の練習の場として、調布市から許可されて使用してきた。今は別の会場に移っているが、50年以上現在も続いている。
	長いこと、スローガンとして「あいさつ運動」をしていたと思いますが、最近子供に声をかけてはいけないような事で、どうしようかと思うことがあります。地域としてはお互い声かけあっていきたいと考えています。
	多摩川住宅内に一団地計画の一環で存在している公共施設であることから、地域との密接な関係が不可欠である。
	地域運動会なども、学校での繋がりを越えた思い出がある、地域の繋がりを作れる場所にしていただきたいです。
	地域の高齢者の方とのふれあい給食などがあることがいいなと思っています。
	日頃休日の地域活動（お祭りやソフトボールチームなど）に、先生方が積極的に関わり参加していること。
	校庭から聞こえる子供達の声、健康、校庭開放、プール 大変役立って交流が栄たのではないのでしょうか。
	染地小学校が地域生活者にとって身近な存在となることが不可欠です。子供が卒業すると縁遠くなりがちですが、各世代において小学校を拠点とした関わりを持てるようになるとういと思う。
近年は子どもの数が少ないが、その代わり、密度の濃い交流が出来る。学区内の健全育成委員会や学校開放の活動が盛んでその拠点となっている学校の存在意義は高い。	
昭和47年と昭和49年に生まれた子供がお世話になった学校で毎年地域運動会、選挙などで今も使用させてもらっています。	
自然環境(9)	校庭は全面芝生化
	体育館横の大きな並んだ樹木、染地山、校庭横の自然（植物・樹木・池等）が印象的です。
	多摩川のほとりで自然が豊かである。
	校舎の玄関前の見事な桜は入学式の良い思い出です。桜並木を復活させてほしい。
	染地山、染地池も残してほしい。全体的に変えないでほしい。

自然環境(9)	芝生が好き
	緑が豊かな点もアピールポイント
	他の地域から来たのでよくわかりますが周りに緑が多く自然に恵まれた学校だと思います。この環境を生かすように計画して頂きたいです。
	周り多摩川住宅の中に有り、登下校の時自然に見守る型になっていると思う。
防災拠点(4)	高齢者の集合住宅の中でいざ災害時の避難場所として、第一に使われる場所です。いざとゆう時の具体的な活用のあり方を知りたい。
	トイレがどうなっているかです。
	建物が古くて防災の観点から、子供を通わせる事に不安を感じる。 防災拠点として新しくしっかりとした校舎にしてほしい
個性(6)	少人数(クラス人数)から出てくるそれぞれのリーダー性、のびのびとする子供たちの笑顔が記憶に残っています。
	仲間意識が強い。
	うちの子供は杉森だったのでよくわからない。子どもの友だちに染地の子がいたので、皆、個性的な感じでそれぞれ素直に話すなあと思っていた。
	縦割り活動、たけのこ学級、ふれあい給食など地域と密着した学校である。たけのこ学級の指導は調布では、人気である。
	それぞれの個性がのびのび活かせる学校であってほしい 独自性、個性的であり。
健康・体力(1)	体力・健康：体育館からは冬場の暗く寒い時にも元気な運動する声が響き、子供も大人も元気な人たちがいることにほっとします。
特になし(3)	多摩川住宅に住んで50年、染地小学校は一人娘が巣立った学校であり、我が家の歴史そのものであり、喜怒哀楽共にしたかえがいのない場所です。団地建替えも間もなく終了、また戻ります。
	大変申し訳ございませんが、子供がおりませんので学校のイメージが具体的に湧いて来ません。
	卒業生なので・・・
その他(26)	親子2代が卒業生で、廃校の危機を乗り越えた母校は地域にとってなくてはならない場所だと思います。
	児童減となっても地域の要として残ってきた。地域にとって大切な場所。
	運動会
	児童数が少ない。
	少人数のアットホームのイメージ
	その他：サトウハチロー先生
	選挙会場
	サトウハチローさんの校歌
	少人数教育、校庭が広い
	敷地内禁煙であってほしい
	選挙の投票所としての印象になりますが、染地小学校=ポロい、という感じ
	キーワードの1番目は少人数学級です。全校生徒数が少ないため、1～6年生まで異学年交流が盛んであるとは有名な話です。実際に近所の子供たちはびっくりするくらい顔見知りが多いです。土日、公園でたまたま居合わせた年の違う子供同士で遊び始めます。できれば、この文化はなくさないでいただきたいです。
	2年前に近くに引っ越してきましたが、染地小学校についてよくわかっていません。申し訳ありません。
	選挙でしか利用したことないのでほとんどイメージはないのですが、古いなという印象です。
	こじんまりしていて子供達に目が行き届く教育ができる印象
	必然的に少人数だが、それがとても子供達によかったです。
	必要がない 杉森小学校に通えばよい
	転入してきたのでわからない
	少人数の学校で1人1人の距離が近そうと思っています
	通っていてその3つがよかったからです
行事に積極的でとても良い学校	
少人数で良い	
とにかく古今施設といった印象	
選挙会場	
開校の頃、盛んに喧伝された。	
近年は子どもの数が少ないが、その代わりに、密度の濃い交流が出来る。学区内の健全育成委員会や学校開放の活動が盛んでその拠点となっている学校の存在意義は高い。	

【質問2】 学校施設整備に大切だと思うことについて



選んだ項目について具体的なご意見があればお聞かせください。（任意回答）

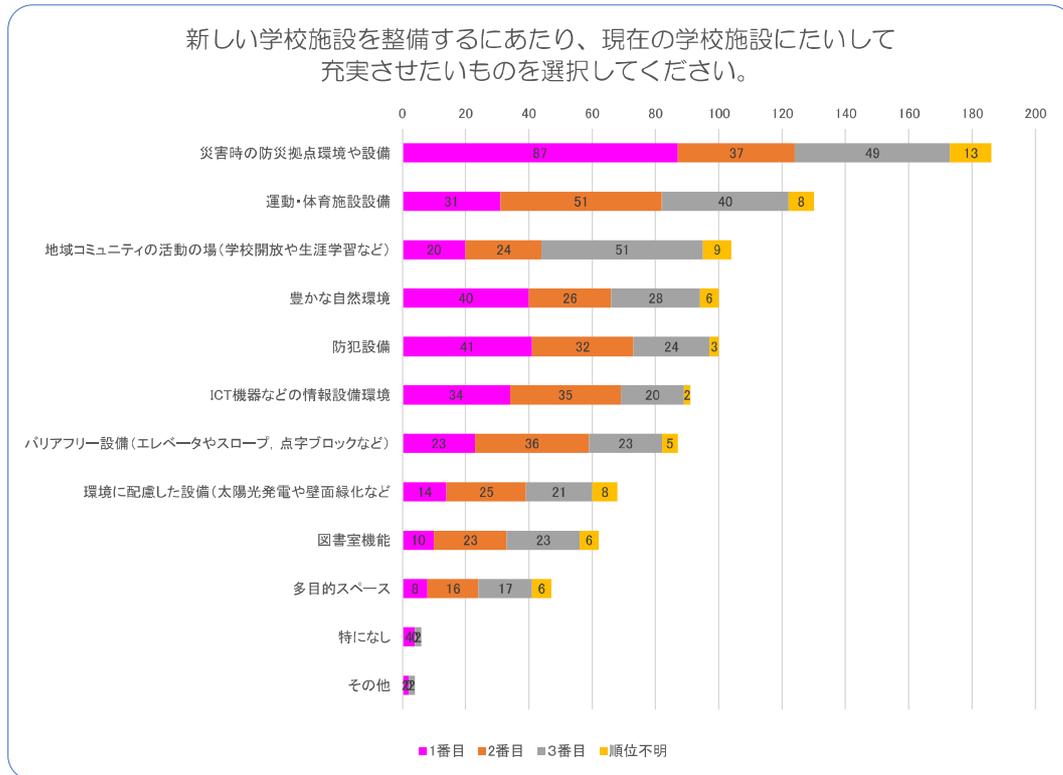
児童が主体的に学ぶための学習環境の整備(5)	児童が主体的に学ぶための学習環境の整備：学校内で完結する学習の場が数多くあると良いと思います。（図書館、プール、遊び遊具含め）
	児童が主体的に学ぶための学習環境の整備：教育に先進的な取組をしている自治体を参考に整備してほしい。市のはすれにあるが、児童の学び舎として選ばれるような学校にしてほしい。
	染地小学校の良さは、自分らしくいても大丈夫と思える環境があることだと思いますので、子供達が自分の良さを活き活きと伸ばせる場所にしていただきたいです。
	生徒の独自性が生かせる環境 児童が勉学にはげむ環境が必要。
防災性・防犯性など、児童の安全面への配慮(29)	防災・防犯は安全・安心な地域環境の整備に向けて重要な課題です。みんなが、学校に目を向けられるような施設づくりを目指しましょう。
	学校として柔軟性のある作りをすることで、防災の時などに活用できるのではないかな。
	優先順位をつけるのは難しく、防災面や児童の学習環境などは当然のこととして付けました。
	せめて学校内だけは安全で心配無くスポーツ等自由に学べる場所であって欲しい。
	最近子どもが事件にまきこまれることが多く、事故にあわないか、そちらの方が気がかりです。
	トイレが清潔で使いやすいことも気になりますが、2019の多摩住の内水氾濫を経験したものとしては、染地小が避難所に適していると思いません。
	昭和時代、子供達は学校外で勝手に遊び場を見つけていた。現在は児童数が激減し、郊外での犯罪リスクも危惧される中、小学校は地域全体・全員で子供を見守り育てる場であり、かつ「親たちも」そこで学び成長できる場とする志向が必要だと考える。
	安全で安心な学校施設を考えてほしい。
水害が発生する地域とわかっているのに、防災設備用品を地面の倉庫に入れている。なんとか新しく校舎を建てるなら、水がこまない上の階をぜひ備蓄倉庫として設置してほしい。	
川が近いので防災機能は必要かと思えます。	

防災性・防犯性 など、児童の安全 面への配慮 (29)	物騒な事件が多いので、防犯を強化してほしい。
	浸水区域であり、水没するおそれがあります。その対策はどうしていくか気になります。
	耐震工事はしましたが、築年はたってるので、安全性を第一にして欲しいです。
	子供達が安心安全に過ごせることが大事だと思います
	ハザードマップでそれなりの浸水が予想される場所なので地震でも洪水でも安全が確保される避難場所であって欲しい。
	未就学児がいるので、通っている児童が楽しく安全に過ごせることが重要だと思います。学校と関係のない方が自由に出入りできる場合、防犯面に不安を感じます。
	災害時の防災拠点と成りうる環境の共存。
	最近頻繁に起こる災害時に安心安全な学校であることが1番大切だと感じています
	子供が安心安全に学べる環境設備の充実が必要だと考えます。現在の老朽化した施設では子供を通わせることも不安です。
	夏にプールに入れられない状況は残念でした。室内プールや運動場の整備は必要だと思います。
	団地内の公園が無くなったり、子供達が思い切り走り回ることのできる場所が少なくなっていると思うので、そのような場所を提供してあげてほしいと思います。
	温暖化も命にかかわる問題になって来ているので体育館等の広さの確保は必要と考えます。
	子供が在学中は夏の水泳授業が何度も高温で中止になったので、日除けのテント等をつけてほしい。水泳は義務教育です。今のままでは全然授業日数が足りていないと思います。
	温暖化による気温上昇のため、これからは屋内プールしか使えないと思います。
	プールは室内プールにして、猛暑でも水泳学習ができるようにしてほしい。児童が学習する時以外は、外部委託してスクールをやるなどし、無駄遣いにならない工夫をしてほしい。
	体を動かすことが楽しくなる環境作りをしてください。屋内プール希望 自分の学校でプールが入れる環境をつくってください。
子供達が学校生活において、しぜんと体を動かせる環境をつくってほしい。	
屋内の温水プールにほしい。	
2024の夏は学校でプールにはいらなかったという話を耳にしました。移動に時間をかけるのはもったいない。屋内プールが理想だが、自分の学校でプールに入れる環境にほしい。	
地域の避難場所 としても利用できる 防災機能整備 (3)	水害の時に国領小へ避難することを聞きました。学校が避難場所として使えれば子どもも家庭も安心できると思います。
	避難場所：多摩川があるので大雨や自信の際に地域の人々が集まれる場所は備えて置く必要があると思う。
	地域密着のイメージ
芝生や樹木など 豊かな自然環境 に囲まれた空間 の整備(14)	芝生や樹木など豊かな自然環境に囲まれた空間の整備：自然との触れ合いは、自然から季節や、癒し、楽しみを学べる機会も多いと思うので大切だと思いました。
	染地地区の思い出とともに発展していく学校と自然環境が整った学校の両立が望ましい。
	多摩川が近いので、池の整備は必須ではないように思います。
	日影になるような樹木はある方が校庭の遊びには良いように思います。
	少子化の今、子どもはもちろんですが、この緑の環境は大人である地域住民のためにもとても地球規模で考えていくべきテーマだと思います。その教育を東京・調布の環境を利用?!して発信していく染地小になってほしいです。
	裏側にある林や池で遊ぶのが好きだったのでそこは残してほしい
	染地エリアが持つ、自然やゆとりといった特徴的・魅力的な環境と一体になったコンセプトの施設が望ましいと思います。
	染地池はそのまま残してほしい。
	私自身卒業生で子どもも染地小学校に通わせています。染地池は、子どもにとって特に癒やしや遊び場になるので残してほしい。
	自然好き
	芝生のグラウンドは欲しい。
登校拒否する児童が増えていると聞きます。心を癒し、快適な内外空間の整備をしてほしいです。	
自然の中で学べることが都内でも可能なことをアピールしましょう。	
芝はいらないが染地池や染地山みたいな空間はあってよい。	
地域コミュニティの活動の場(11)	自分自身染地小体育館は地域コミュニティの活動の場として開放していただき大変有難く感謝しております。

地域コミュニティの活動の場(11)	少子化の現代において、地域住民もまきこんでのふれあいはとても大事なことと思います。
	地域コミュニティの活動の場として、学校開放ぜひ考えてほしい。
	年齢を超えての人とのかかわりあい。
	地域のコミュニティの場：地域の高齢の方々の足繁く通えるような、福祉施設や在宅勤務のサラリーマンも活用できるような仕事のスペースがあるような場所を作ってほしい。
	感性を刺激する内外部空間の実現、地域交流としての活動の場は大切だと思う。
	小学校としての機能は大前提で有るので、改めて取り上げることはない。大切なことは、地域の中の公共施設である点で、相互に交流・活用等を図ることである。
	少子化、高齢化に伴い学校の役割も変化せざるをえないと思います。地域に役立つ施設を希望します。
	可能であれば、そこで地域の人たちが学んだり運動したり使用できる学校にしてもらいたい。
	染地小の場合、地形的に洪水や水害に対しては弱く、自然災害の防災の拠点にはない難いでしょうね。平時には、やはり地域への校庭・体育館・教室などの開放を積極的にお願ひしたいです。
大人も子供も利用できる地域活動の場がほしい。調布体育館は遠く一度も利用してない。こちらの場にも小さくても良いので、施設を作ってほしい。障害の方も利用できるスペースも増やしてほしい。	
心を癒し、心を育む、快適な内外部空間の整備(5)	心を育てる学校にして欲しい。
	感性を刺激する内外部空間の実現、地域交流としての活動の場は大切だと思う。
	核家族の今、絆を越えた子供の繋がりが必要と思う。又、学校が子供達にとって心を癒せる又、育む場として快適な所となって欲しいと思います。
	まずは児童の心身が満たされること。
ICT教育推進のための学習環境・設備の充実(3)	「リラックススペースの設置」が必要です。生徒たちが快適に過ごせるためのクッションやソファを置いたリラックスできるエリアを設けることで、学力向上につながります。それから、学力向上のための机や長時間座っていても疲れにくい椅子を工夫して配置することが必要だと思います。
	高齢者となり、今に生きる者として、パソコンの理解が出来ない。教えてもらう場所へ行けども頭がついてゆけない。今の子供達にも早くから教育の中で導入してあげてほしい。
	小学生の段階からデジタルリテラシーの格差が生じない様に、ITC強化は重要と考える。
学校や学級の垣根を越えた柔軟性のある共有施設の整備(1)	これからパソコン等を使用しての情報処理の機会が増えるので、基本的な使用方法等を学んだ方が良いと思いました。ただ、教える側・機器を与える側は管理等が大変になります。
	地域に開放云々の前に、小学生の学びの場としての機能を充実させることが大前提です。
特別支援教室の学習環境・設備の充実(1)	特別支援教室の学習環境・設備の充実：特別支援教室（たけのご学級）にとっての専門的充実も染地小学校の個性であると考えます。
太陽光発電や壁面緑化、ピオトープなど自然環境へ配慮した施設整備(1)	太陽光を屋上に設置して環境に良い新しい学校、停電時の避難場所にも活用。
学校や地域の歴史、思い出を伝える空間の整備(2)	染地地区の思い出とともに発展していく学校と自然環境が整った学校の両立が望ましい。
	地域の交流や文化の伝承は、大人たちがやってあげなければダメ。盆踊り大会を企画してほしい！その他、日本の伝統的なお祭りや踊りや音楽を通じて年齢の垣根を超えた交流を持てる場を作ってほしい。
特になし(6)	若葉小学校もハチの巣校舎ですが、実際にお世話になった者としては、六角形につくったことによって、全教室が明るかった記憶がありません。
	上記の全ての項目を満たした学校が望ましいが、3項目のみの選択には、厳しい判断です。
	上記の項目 特になし、その他以外、すべて選びたいです。
	児童が集団生活を学ぶ場としての目的から逸脱しなければあとは現場の方の裁量で何でも良いと思います
	子どもの学習環境が一番大事 あまりハードを作り込まず、管理されない空間は子どもには必要だと考えます。
その他(26)	ハチの巣型の新しい校舎は子供心にとても嬉しくいつまでも思い出になっています。また子供達が楽しく集まれる学校になるとよいですね。
	どの項目も大切だと思います。3つに絞るのは難しいです。
	子供の将来、可能性を大切に、高度な教育環境が必要だと思います。

その他(26)	児童にとって、学校での生活が楽しいと思える学校作り。登校拒否の児童が生まれない学校作り。
	校舎を木造で建築する。
	すべて大切だと思う。あえて(しかたがなく)3つを選んだ。
	プールは室内にすべき 絶対に 猛暑に対応し たけのこの子どもにも 水遊びは心身の育成に重要。
	運動場の向こうが建物がなくぬけていて、見はらしがいいのが 子どもの心に、開放感充足感を与えている。建物をたてないで欲しい。
	給食がおいしかったのはよく覚えています。
	色々な機能が求められていると思うが、学校として児童の学習が第一と考える。
	いじめや不登校の生徒の話題が多く心を痛めています。仲間を作り、友達の大切さを知って育て欲しい。大勢で外遊びを活発にして、仲間のいる事を嬉しいと感じて欲しい。
	その他：古い校舎の残しつつ、安全を確保しながら、新しい建物を作ってほしい。
	敷地内禁煙、および周辺も含めて禁煙であってほしい
	お子さんを主体として、良い環境を整備していただくのが良いと考えます。
	インクルーシブ教育が実践できるための設備。
	どんな児童も行きたくなる、居心地のいい学校施設を望みます。そんな学校は教職員や地域の人にもいい施設だと思うので。
	染地小のいい所を残して欲しい。
	太陽光が選択肢にありますが、子どもが育つ施設にとりつけは反対です。太陽光パネルの有害性や火災時の危険(感電するため消火が難しい)を考えると、小学校には不適切だと思います。
	東京都は食糧自給率0です。校庭、運動場の周囲の空き地に食糧となる野菜、果樹、類の栽培場所として活用し、地域の協力を得て自給自足体制を構築すべきです。公園等も食糧京吉としての機能を付加すべきと考え地元の議員さんに働きかけて 検討会開催の予定です。特に学校給食はオーガニックとすべきであると提案中です。
	この空間に4年間過ごさせていただきました。
	個性、主体性、優しさを忘れないでほしい。ICTは一つのツールだが、主ではない
	古い校舎なので、衛生面をも考慮し心落ち着けて学べる清潔な学習空間が大切だと感じます
	子どもたちがのびのびと育つ今どきのカッコいい学校にしてもらいたい。
再来年から息子を通わせる事になります。今後新築マンションの入居に伴い、生徒数が増えると思われるので、対応できる、通いたくなるような充実した内外の設備更新をお願いしたいです。	
生徒ひとりひとりの個性を大切にしてもらいたいと願います	
窯を残してもらい、他ではできない窯焼体験などいろいろな体験を染地小でしてもらいたい。	
図工でやきねんどを作れるカマも残してほしい。	

【質問3】 学校施設整備で必要だと思うことについて



選んだ項目について具体的なご意見があればお聞かせください。(任意回答)

災害時の防災拠点環境や設備 (16)	災害時に利用できる学校作り。
	人口増がみこまれますので災害時の設備
	調布市のハザードマップでは、浸水地域3mとなっているので避難場所にはならない。耐震工事は出来ているのか？
	大世帯数をかかえるこの地域の防災拠点でありながら100人分程の収容しかできない体育館では、避難場所の機能とは言えない。これからは今までとちがい大きな街になっていくので屋上に太陽光発電や水害時にも避難できる体制をとってほしい。近所の住人はほぼ高齢者なので、坂の上に行くことができない。
	子供達や地域を守る為の災害時の防災・防犯設備が必要。
	体育館のステージ下に防災倉庫をもうけるなど、避難施設として一体に設計できると良いと思います。
	小学生の学びに必要な施設を最優先に、その次に地域にとってもしもの時の備えを考えていただきたい
	昨今の気象災害を鑑みて多摩川に近いという立地も視野に入ると、災害時利用に特化した施設を望みます。
	災害時にも使用するとすると避難所としても困らないように、トイレを多く設置するとか備蓄を多くするとか電源を十分に確保するとか
	災害時は、学校が防災地点として貰えるのは望ましいが、地盤が低いので不安。水害が発生した場合のことを考慮して、高い位置に設置するなど耐えられるようにした建物を希望します。
	この辺りの地域の避難先は調布2小。例えば台風などの時に、子連れやお年寄りが自力で2小まで避難することができるのか？これから新しいマンションが建っていく中で、染地小学校を安全な避難場所にできるのであれば、皆にとっても良いことだと思う。
	最近、災害が多くなってきています。その時に、拠点となるよう整備することや給食室があるため災害時でも温めたり、バランスのよい食事ができるようにしてほしい。
	災害時の浸水区域なので、無理に防災拠点にする必要はないのかと思います
個として成長出来る環境と環境考慮・防災拠点としての共存。	
災害時に安心安全であること、特に川に近いのが気になります。その対策面。	

災害時の防災拠点環境や設備(16)	どれも必要であると思いますが最近の自然災害や治安を考えると安全な環境作りに重点を置いてほしいです。
運動・体育施設設備(13)	<p>運動・体育施設設備：運動するのに適した用具、着替えの出来る更衣室があると安心して利用出来るのではないかと思います。</p> <p>運動・体育施設設備：のびのびと体を動かすことが心と頭脳の発達につながる。を持つ習慣が重要だと考える。</p> <p>運動・体育施設：暑さ指数が高く、校庭で遊べない日数が多くなるのが予測されますので、体育館やサンシェードなど運動できる環境を作ってあげてほしいです。</p> <p>体育館の出入口付近に置いてあるマットレスが汚くて汚くて。子供たちが可哀相。</p> <p>調和小と屋内プールや図書館などのような、広い土地を有効に学校生徒と地域住民どちらも利用しやすい場所になって欲しい。</p> <p>運動施設は子供達が思い切り体を動かすことが小学生の健康を支えると考えため、図書室と運動できる施設の充実は子どもにとって大事だと思う。</p> <p>地域の防災施設になると、より染地小学校は地域にとって大切なものになると思います</p> <p>子供も地域の人も使える運動設備</p> <p>子供は体を動かしてほしいです。そのための環境作りをしてほしいです。</p> <p>染地小学校で楽しく体を動かせる施設を作ってほしい。</p> <p>校庭に自然と登りたくなるような遊具（アスレチックのようなもの）がほしい。今の丸太の遊具みたいなものをレベル別に複数。</p> <p>十分に運動ができるスペースがほしいです。</p>
地域コミュニティーの活動の場(17)	<p>地域の安全・安心の拠点とすべきと思う。</p> <p>セキュリティーも強化するべきですが、地域の方々とのコミュニティも大事だと思うので図書館などの高齢者も使用できる設備があるとありがたいです。</p> <p>昔はお爺さんお婆さんと暮らしていた家族もいたが少なくなった時代に、高齢者とのコミュニケーションの場 人とのつながり 疎外感の解消 ここに来れば誰かしらとしゃべり気軽に来れる場所。</p> <p>年配者の為</p> <p>学習と運動が最優先ではありますが、地域の住民が集まるコミュニティの場になって欲しい 夏祭りの開放など</p> <p>地域コミュニティの活動の場：地域の大人達が、自分の子供以外の成長にも関心を持つことも重要。</p> <p>地域に開かれた学校であって欲しい。</p> <p>自然豊かな環境と安全・安心な施設で地域との交流がある、開放された施設を整備してほしい。</p> <p>特別なもの考えるのむずかしいので図書館・体育館・地域の人たちもつかえたらいいなと思います。</p> <p>地域コミュニティの活動の場：デイサービスなどの施設を併設して、交流を教育に取り入れる（現在のふれあい給食の発展）もよいのではと思います。</p> <p>給食をCAFÉのようにして、学生や近所のご高齢の方も活用できるような場所があるといいと思う。</p> <p>学校開放は賛成 防犯対策も必要だが。</p> <p>少子高齢化も見越して、高齢者の居場所、交流の場を設ける今でも地域コミュニティの場はあるといいかと思いました。コープの駐車場もあるので、遠い人も車やバスで来られるような複合施設にするのも一考の価値があると思います。</p> <p>安全管理のなかで地域の方にも開放されている学校だと良いです。</p> <p>他にも、地域の人との交流も大事だと思います。</p> <p>コミュニティの中心である施設の意味を持たせたい。</p> <p>小人も大人も老人も地域の輪がある場所になったら嬉しい。</p>
豊かな自然環境(5)	<p>多摩川の自然環境にマッチした学校作り。</p> <p>自然豊かな環境と安全・安心な施設で地域との交流がある、開放された施設を整備してほしい。</p> <p>自然環境は大事ですが、やみくもに緑があって日常的に手入れがされず雑草だらけ虫だらけになるだけなら緑は不要</p> <p>染地山も染地池も自然が豊かで素晴らしいので残してほしい</p> <p>染地池、染地山、井戸水、田んぼ、ほしい。</p>

防犯設備(7)	昨今では無差別な加害事件が多発している世相にあるので防犯対策には特に力を入れて欲しい。
	子どもの安全を考慮した学校作り。
	豊かな心の育成と、防犯面の充実が望ましい。
	昨今、不法侵入しての犯罪があるので、まずは安全面を向上させる。
	防犯に関しては、重点的に改善していただければと思います。
	その他は、プールについてです。現状の配置だと、通りに面していて、安全面や防犯面では非常に危険だと思います。プライバシー保護のために、通りに面していない場所に配置するか、目隠しを増やすことが必要だと思います。それから、体育着に着替える際の更衣室(男女別)を個室で設けることが重要だと思います。
	どれも必要であると思いますが最近の自然災害や治安を考えると安全な環境作りに重点を置いてほしいです。
ICT機器などの情報設備環境(5)	これからの時代の中で生きてゆくのに必要な子供達へのITの知識、その実践が出来る教育を受けることが出来る環境をもうけてほしい。
	情報社会に対応した学校設備を整備していただきたいです。
	たけのこ用にITCをもっととり入れるべき。
	特支やベネッセ等ITC教材を使うべき。
	iCTは運用できる人材を確保し続けるハードルが高いと思ったので、あまり拡充すると数年で痛い目見そうな気がしました
バリアフリー設備(6)	調布の小学校はバリアフリー設備が弱いので改築するなら誰でも行きたい、行けると思う学校にしてほしい。
	バリアフリー設備：小学校建物の上階から下階までの荷物搬入が階段だと危険感じる場面を想像します。
	災害の拠点や地域にひらかれたものにはある程度のバリアフリーは必要です。(1箇所はスロープをつくるなど、2階までは車イスで上がる)
	車椅子の生徒も通学しやすいようなエレベーターの設置をすべき
	バリアフリー不十分な気がする
バリアフリー面では生徒さん他家庭の方などが学校に来訪の際安心安全であることは、不自由ない子供達にとっても、優しい気付きにつながると考えるからです	
環境に配慮した設備(2)	廃棄バイオマスを校庭で炭焼き体験させる事で防災対策、炭による土壌改良、火を体験する、資源循環環境活動を提案します。(北九州市で実績あり)
	温暖化対策のための自然環境
図書室機能(11)	図書室は子どもの居場所になります。死角のないように、ですが。
	図書室機能：情報過多により自主的に考えることが阻害されている現在、読書を通じて自分の速度で考え、自分の意見を持つ習慣が重要だと考える。
	今の図書室も工夫されていると思うが、より充実させて欲しい。
	本を手にとって欲しい。
	多数の生徒達の学び学べるスペースの図書室が必要。
	図書室の雰囲気が悪くて好きだったのでそこをより充実させてあげてほしい
	図書室を地域に解放して欲しいです。
	今、図書館は、学校とは別にあります。学校の図書室を利用すれば、本の貸し借りが近くにあるといいと思う。
	調和小と屋内プールや図書館などのような、広い土地を有効に学校生徒と地域住民どちらも利用しやすい場所になって欲しい。
	図書室と運動できる施設の充実は子どもにとって大事だと思う。
子供が好きなだけ本に触れられる図書館と、温暖化対策のための自然環境	
多目的スペース(2)	多目的スペース：天気に関係なく遊べる空間があると様々な子供たちが楽しめると思います。
	多目的スペースで近隣の小学校(生徒)と交流、ex.化学教室と一緒に学び(希望者)とコミュニケーションを図るetc.
特になし(3)	学校は子どもたちの知的・運動能力の育ちをはぐくむところを重視し、"ふか"つけ加える物は最小限にする。
	お子さんが健全に学習できることが第一だと思います。 子どもたちが学びやすい環境であれば良いと思います。ハード面よりはソフト面での充実があると良いと思います。

その他(16)	①災害 ②環境配慮 ③バリアフリー
	新しい建物(周田)が増えますので特に食品等の備蓄庫が必要 避難者の急増は少ないと思うがすべて大切だと思う。あえて(しかたがなく)3つを選んだ。
	地域の中にある小学校です。まわりからも見守ってもらえる学校であって欲しい。
	設問の選択肢が選びにくいです。
	年齢に関係なく学習(研究)できるようなスペースを作り、調布市全体の教育レベルを上げたい。
	利用する子供が少ない現代は、地域利用をするべき。
	防犯上、ここ数十年、校舎内に入ったことがないのでソフト面での施設整備がわかりません。
	多摩川住宅のCoreに有る立地から、公民館的機能を一体化した施設を期待する。調布市には、南部公民館が無いので、再開発が進むこの地に作るのは、全く自然なことである。また、学校と公民館は親和性が高いので、別な施設ではなく、一体化することは大変効率的である。
	災害時や地域コミュニティとしての活動中に、利用している大人が学校内でタバコを吸い散らかすことのないようにしてほしい
	災害拠点としては、場所的に地盤が弱いことや、坂より下に位置しているため、災害(多摩川氾濫など)に弱いこともあるかと思えます。避難場所として、水害に対応できる場所にできると安心だと思います。
	トイレ設備を充実してほしい。子供たちが学校で安心してトイレに行ってほしい。安心して使える場所にしてほしい
	引っ越してきて一年もたつてなくまだ子供も入学していないので現在の状況がわかりかねますが子供が楽しく学べ体を動かせる環境が理想です!地域の方とも交流が出来ると思います
	学校参加で見たが調布の小中の理科室の設備、備品が貧弱、学校に二つ以上必要。
	23区との差別化を図っていくべきです。
広い校庭。今よりもせまくなるのは嫌。	

【質問4】地域コミュニティの拠点づくりについて

学校敷地内に地域コミュニティの空間を整備するとしたらどのようなものが望ましいと思いますか。（任意回答）

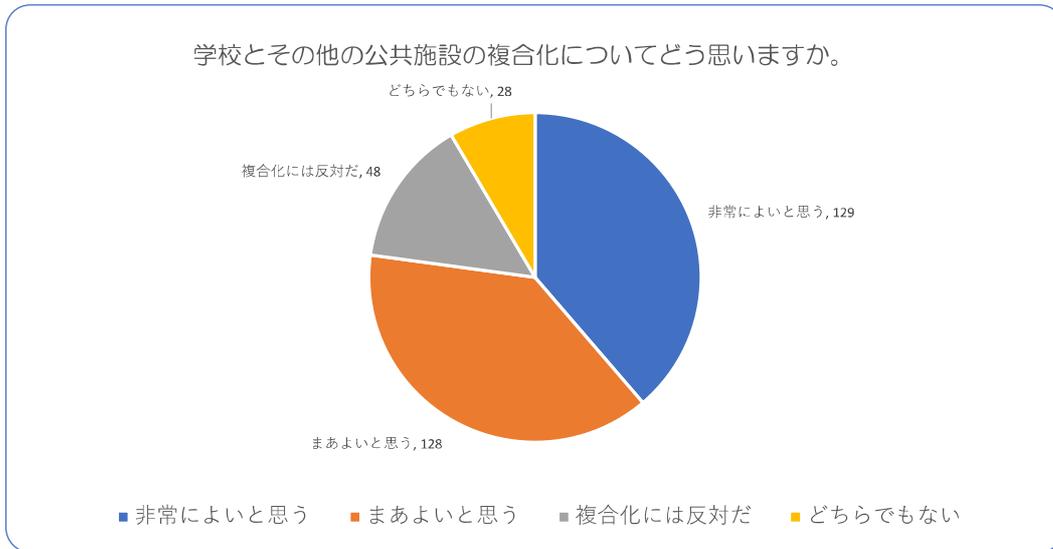
交流（開放） (97)	世代を越えた方々が集える環境。
	児童から若者・シニアまでが活用出来る施設、コミュニティの場、地域住民がちょうぬに愛着やふるさと意識出来るイベント等が出来る場所、施設にして欲しい。
	ふれあい学級
	老若男女が隔たりなく交流できるスペース。
	世代を越えて交流・対話し、歴史や生活の知恵を学べる場（写真・動画・書籍も置く）
	加工食品のリスクを学びながら簡単な料理を皆で手作りする場。
	地域と学校が交流できるスペースの確保とイベント実施
	安全を考えると不特定多数の利用が考えられる図書館や公民館よりも、幼稚園・保育所・デイサービス（老人）など、利用者が決まっているものが望ましいと思います。小学生との交流も持ちやすくメリットもあると思われま。
	夜間学校。外国籍の方々との文化交流。
	高齢者と子どもたちとの交流できる部屋など。文化的な交流ができると、双方に良い効果があるのではないのでしょうか。
	地域住民が気軽に集える、使える、開かれたスペース。児童との交流が自然に生まれる仕組みになると広がりがあって良いと思います。
	地域の高齢者との交流や染地小のOBやOG等との交流
	イベント開催の為の空間。お祭りやコンサートなど出来る空間が欲しいです。
	ふれあいさんとのたまの関わりもよかった。戦争の話聞かせてくれたり、ピースで作った作品をもらったり、昔あそびが教育の中で必要ならあってもいいと思うが、なくてもよい。
	何か高齢者等の孤独対策になるものが望ましい。
	年齢の高い人と子供達が利用出来る。
	高齢者の交流の場（給食・学習・遊び等）
	お年寄りや障害者を交えた、むかし遊び等
	高齢者が集えて、子どもたちと交流ができるプレイルームなどで、折紙や給食を食べたりする場所がほしい。今の子供を見ていると、手先があまり器用でないように思えるので、おじいちゃん、おばあちゃんから教えてもらえる所を作ってもらいたい。
	高齢者の体力増強のための運動施設
	地域が高齢化しているので、高齢者の憩いの場など。
	図書館や高齢者とのふれあい給食が充実している。
	利用者は高齢者か子どもが中心になるはずなので、双方のメリットが大きい設備があると便利なのではないかと思いました。あまり詳しくない上に月並みな発想ですが、気軽に使える多目的ホール等あれば、高齢者と子どもの地域交流イベントが開きやすいと思います。
	学校開放しスポーツや講座（生涯学習）に利用できる地域住民とのコミュニケーションの場や音楽会等
	校庭の開放 セキュリティ面の心配はあるが公園でボールを使って遊べない等の子供達が遊べる空間を確保してあげたい。また、週末に有料でもプロのスポーツ教室、ダンス教室の開催をしてほしい。防犯のことを思うとあまりいろいろな人に入出入りされても困りますから、現在のスポーツクラブの使用や団地の総会、選挙で使わせていただければ充分です。
	仕事の後で寄れる時間も開いているコミュニティルーム、土日の校庭開放など
	学校開放や健全育成の活動拠点
	安全に人的交流ができること。交流スペースや学校開放ができる構造が良い。
	すべての設備の管理を外の会社に委託し、教育の場を邪魔しない期間、時間の全てを地域、市民に解放(有料で利益を得ても良いのではないか?)してほしい。子供中心なら、放課後の居場所や勉強の場所。社会人なら在宅勤務場所。校庭の回りに高齢者の散歩やランニング用の道?を作るなど。小学生とその保護者だけのものとして、クローズにならないでほしい。
	安全対策はしっかり施した上で、敷地内に地域に開かれた場所があるといいと思います。
教室の放課後解放。	
多世代の居場所	
「カフェテリア・コミュニティカフェ」軽食や飲み物を提供するカフェテリアを設置し、地域住民が気軽に集まれて、コミュニティカフェとして生徒との交流の場所としても設けることができると思います。	

交流（開放） (97)	ふれあい給食室の横の部屋に関して。（確か）60歳以上の単身者が参加できる絵などのサークルがあるとのことですが、先日主催さんに教えてもらうまでその存在を知りませんでした。
	例えば芝生の校庭や立派な体育館をつくり、そこを地域のお祭りなどに使用できるといいかもしれません。
	自然を感じれる子どもの居場所、地域住民と子どもたちのふれあいの場所を整備してほしい
	多目的に利用（時間-21時頃まで）
	自由にでいる出来る空間・教室がほしいですが、防犯という点から考えると難しい問題もありますね。
	子ども食堂・誰でも居場所（フリースペース）
	音楽と喫茶
	染地地域センター（図書館・舞台・囲碁や室内遊びができる場、簡単な炊き出しができる炊事場）のような場所があると安心です。
	ふれあい祭り、ふれあい給食
	子供たちが職業体験をしつつ、地域の人が一息つけるようなカフェコーナーを作る
	図書館やカフェなど、本を読みながらゆったりと過ごせる空間がほしいです。ある程度、有料にして質を高めて欲しいです。また、在宅勤務が増えたので、コワーキングスペースが欲しいです。
	地域の方も利用できる食堂
	スポーツ関係
	地域の人々が気軽に集まれる集会所 国領地区には集まれる場所が少ない。日頃の顔の見える関係が地域力を高めると思う。
	畑など作物を育て収穫する。物づくり体験など
	地域住民ボランティアを募り花だんを作るとか
	多目的スペースやトイレ等 誰でも利用できる施設があれば良いなあ？
	多目的スペース
	クッキングスタジオのようにスケルトンの壁があると様々な視点で見守りできる交流場になるのではないかとイメージしました。
	講習会などが行える電子機器が備わっている。
	青少年が集う場を意識して、防音設備のある部屋
	社会人を対象としたコワーキングスペースが欲しい。調布で起業する人に会議室や備品などを提供しつつ、調布を活性化するための場所となるといいと思う。
	音楽室等をもっと設備を整えて欲しい
	地域の方々誰でも対話できる、楽しめる多目的スペースの物
	運動の場、しゅみをいかす集まりの場 いずれも小規模なもの
	文化と伝統を披露するステージ・証明・音響が常設された部屋。定員は30名程度。
	イベントスペース
	図書館、児童館
	南部公民館を併設する。様々なイベントのできる200名程度の小ホールや様々な多目的室、図書館等で、小学校の授業でも自由に使えるようにする。
	みんなの家
	畑
	公民館的なもの
	音楽ホール、図書室、自習室、体操やピラティスなど誰でも運動できる部屋
図書館、テニスコート	
図書館の解放	
ふれあい給食に使える空間	
ジム	
生涯学習の可能な図書室や閲覧室等の施設があることが望ましい	
カルチャースクールの場	
図書館、運動場	
現在のふれあいルームのように外から見える場所で、多目的に使用できるように空間が広めが良いです。	

交流（開放） (97)	塾や音楽や運動等習い事が出来る施設
	土日に地域のイベントが出来る多目的ホール
	子供達が室内遊びができる場
	体育館は大人でもスポーツなどで使用できるスペースや設備があるといい
	仕事ができる場があると、PTA活動や子どもたちの見守りなどもしやすくなるのではないかと思います。
	学童が併設されてると安心
	公民館の集会所のような場所
	自然循環サイクルシステム、自作の野菜、果樹栽培、等
	たつくり上層階のような多目的ルームの充実、楽器など音を気にすることない防音設備などの充実。
	多目的に活用してできる広い校庭、体育館2個
	図書館、コミュニティルーム(休憩所等)
	ホール、または野外劇場のようなもので体験型学習や芸術鑑賞ができるようにする
	地域の人も使える多目的スペース
	体育館やグラウンドを活用した地域イベントの実施
	自由に子供達が使用できる体育館とボール、など遊べる道具
	指導室
	入口に近い場所に、多目的室を配置することで、地域の方の出入が楽なのと同時に、生徒の教室と離すことができる
	地域の活動で自由に使える専用の活動室または会議室
	外部からも利用可能か空間や部屋。
	アフタースクール（がくどう）と老人施設がコミュニケーションをとれる場ができるとよいと思います。
子供も大人も老人も皆の居場所、休める場所、ベンチ、イス、エレベーター（エスカレーターはあぶないのでいい）	
趣味サークル、学習会、文学のCafé等	
セキュリティ・安全(5)	学校のセキュリティ上、地域コミュニティ用の空間を無理に学校敷地内に整備する必要はないのでは、と思います。
	不要です。外部の人間が敷地内に入れる環境には反対なので。きちんと身元や人となりを証明できるシステムと併用であれば、良いと思います。
	不要。外部の人が出入りするということですか？ 防犯上危険性上がるだけでメリットない。外部でやれば良い。
	立ち入り区画ごとのセキュリティを担保した複合施設
防災拠点(4)	防犯と防災公開授業等が出来る建物
	災害時の拠点整備
	地域福祉センター、防災避難時利用
	防災、水害時の対策
プール(3)	災害時にも併用できるもの
	体育館
	プールが一番なんとかしてほしい。
バリアフリー(2)	温水プール設備
	バリアフリー
トイレ(2)	バリアフリーはもちろん、ジェンダーやペット等の全ての命とつながっていける空間が欲しいです。そんなコトは理想でしかすぎませんが・・・ねえ・・・
	トイレ
古い(1)	セキュリティ上、校舎内に入るのは望ましくないので、校庭や体育館を使うようにする。鍵など校舎に入らなくても良いようにする。校庭のトイレの新設。
ICT(1)	廊下が古い、洗面所も
	パソコン、スマホ教室

その他(25)	子どもが少なくなっていることから、学校は地域の応接室あるいは居間とできるような設備を考えてほしい。
	分からない。
	屋根のついたベンチスペースやしばふのある公園、図書館のような設備、酷暑の際の水のみスペースなどがあるとうれしいです。
	防犯上、現在の体育館のように、本校舎とは別の建物内に整備した方がいいと思う。
	わからない
	小学生の学習を最優先に考えて整備してほしい
	地域コミュニティ活動は必要ないと思います。学校は子供たちの場所です。子供たちが自由にのびのび過ごせる空間にしてください。
	具体的にはわかりませんが、入りやすい雰囲気が良いと思います
	学校は子どもの場所なので子どもの邪魔にならないもの。先日、開放された校庭で大人が子どもとぶつかり、怪我をしてしまった方が子どもを訴えるという事件がありました。学校は子どもの場所であり、そのようなことはあってはいけないと思うため。
	年代にとらわれずに活用できる空間の整備
	地域の人も参加できる運動会やOB会みたいなイベントをした方がいいと思います。
	みんながもっと楽しめる学校が見たいです
	空き教室を利用する
	将来的に人口、高齢者の数が減るので、学校敷地内に他の機能を追加しようとせず、周辺に地域コミュニティを整備したら良いと思います。
	必要ないと思う
	空きスペースの活用と世代間格差を感じさせないような施設の使用【各種講座の開催など】
	子供が中心となってイベントを行ったり、外部の方をよんで子供が興味あるもの勉強になりそうな話を聞いたり体験ができるといいと思います
	あの部屋をもっと活用できるのではないかと思いました。例えば在学生、卒業生など10代、若い世代が主催する教室で「子どもたちの主体性と積極性」を引き出すもの。年配の方たちの集いをもっと増やして、大人や染地小学校に縁がなかった方たちも染地小学校を身近に感じてもらえるような教室など。
	このようなサークルが行われることにより、週に1度でも染地小学校に行く機会があれば、卒業生、近隣の住人たちがもっと染地小学校に親近感を持ち、結果的には地域で子どもを見守ることに繋がるのではないかと思いました。
	地域の方が参加できる部のようなコミュニティの設立。生徒と住民と一緒に机を並べて学ぶ教室などがあれば面白そう。
	学校は児童・生徒のための空間であるため、地域コミュニティの活動空間は学校敷地外で整備すべき。
	地域のお祭りなどの催し！春は桜、夏は盆踊り、秋は日本古来の音楽を聞きながら月見、冬は餅つき大会など、日本の伝統的な催しを開催してほしい。雪が降ったら大人も参加していい雪合戦大会をひらいてほしい
	学校が休みの日でも自由に遊べる、集まれる場所。特に雨の日のなど屋内で思い切り遊べる場所があるとよいと思います。
ボランティア活動やこどもまつりなど、学校も地域も参加できるイベントの拠点にしたらどうか。また、皆で遊べる何かを作ったり、自由に遊べるパークみたいな形にしたらいいのではないかと	
学校施設と地域コミュニティは別問題。学校は勉学にはげむ所であり、地域コミュニティ空間は別の場所に確保すること。	

【質問5】 公共施設の複合化について



公共施設を複合化する場合に、望ましい施設は何だと思えますか。回答例：学校と図書館、公民館と図書館と地域福祉センター（任意回答）

図書館(18)	学校の中に住民も使用出来る図書館等があると住民は活用出来てうれしい。
	学校と図書館
	学校と図書館の融合は素晴らしいと思います。
	図書館は良いと思います。
	学校と図書館
	図書館を作ってほしい。
	図書館
	学校+図書館
	図書館は学校図書室との関係をどうするのか？
	学校と図書館（蔵書の充実必要）
	学校と図書館
	図書館
	地域の図書館とより深く連携するとより良いと思います
	市民も使える図書館は良いと思う。 その他の施設の場合、子どもたちの安全面が確保できることが、大前提だと思います。
	子供の為の学校であることを主眼に置き、複合化するとしても、教育に有益と思われる図書館程度に留めるべき。
	図書館が近いと本との関わりが増えそうで良いと思う！
図書館がよいと思う	
調布市の図書館は少し入りづらい印象があるので学校と図書館が一体化したら入りやすいのでは？	
図書館+福祉センター(13)	学校と図書室と地域福祉センター
	公民館と図書館と地域福祉センター
	図書館、地域福祉センター
	学校と図書館と福祉センター
	図書館と地域福祉センター
	学校と図書館と福祉センター地域センター
	図書館と地域福祉センター
	学校と図書館と地域福祉センター
地域福祉センター、図書館	

図書館+福祉センター(13)	学校&地域図書館&福祉センター等の交流できるような施設
	学校と図書館、地域福祉センター
	学校と図書館はあり。高齢者が児童の声、騒音などに文句を言わないのであれば、福祉センターとの共存もありかと。
	学校と図書館、地域センター
スポーツ施設(12)	温水プール(市民プール化)
	屋内プール
	学校と温水プール
	運動施設
	スポーツセンター
	市民や子供が利用できる体育館
	屋内プールなど、地域住民が使える運動施設
	学校と体育施設
	プール
	調和小のような温水プール
	スポーツ施設
室内温水プールを作り、放課後から20:00頃まで一般解放する	
福祉センター(11)	地域福祉センター
	学校と福祉センター
	地域福祉センター(梁地小エリアは超高齢化が進んでいる)
	高齢者の多い時代になりました。これからは年齢差を超えた交わりができるような地域環境になると良いなと考えています。小学校も地域福祉センターとの複合化はでしょうか。
	地域福祉センター
	地域福祉センター、防災避難時利用
	学校と地域福祉センター
	学校と地域福祉センター
	地域福祉センター(昔は健康診断も出来ていた)
学校と地域福祉センター	
学校と地域福祉センター(老人施設)	
図書館+児童館(4)	児童館、図書館等合わせもった機能にして、長く使用できるしくみにしていただきたい。
	図書館と児童館
	音楽ホールと図書室と運動できる部屋など。中学生や高校生など安全に使える自習室と図書館。
図書館+児童館(4)	図書館、学童
	調和小学校のプールを利用しています。図書館もとても良いと思いますが、南部地区には公民館がないのであると良いと思います。そこで子ども食堂が出来ると良いですね。
	公民館と図書館
図書館+公民館(4)	図書館、公民館
	公民館と図書館
	公民館と図書館
図書館+居場所(4)	学校と図書館、学校とコワーキングスペース、学校とカフェ
	多摩川自然情報館のような学習施設と図書館
	図書館 カフェ
児童館(3)	多目的ルームや図書館
	学校と学童がもっと近づいたらどうか。
	児童館
図書館+コミュニティセンター(2)	今もですが学童は敷地内にあることは望ましいと思います
	図書館、コミュニティホール(多目的ホール)
公民館(1)	図書館とコミセン
	公民館

その他(57)	学校の設置が生徒の教育のためであるという本来の目的を損なわない施設なら許容できる。
	図書館と地域センター、防災拠点
	高齢者同士の交流の場及び小学生との交流の場づくりが出来る施設
	少子高齢化・格差社会が進む中で、何が出来るかを考えます。子ども（大人も）心豊かに暮らせる地域。そういう地域になれば防災など何か起こったとき協力出来、他者の配慮出来る地域だとうれしいです。
	保育園、老人ホーム
	地区計画にある 住宅福祉複合地区につくるべき。
	野川小学校が図書館とプールを併設して、様々な人が出入りしていますが、あまり問題や事故の声を聞かないのは成功している例なのではないでしょうか。
	防犯面、安全面を考えていただければと思います。（子供の人への好奇心がある年頃であると心配です）
	学校と障がい者支援施設
	セキュリティ対策が必要
	公民館、子育て支援センター、青少年センター
	幼稚園、保育所、デイサービスなど利用者が決まっている施設。
	学校とデイケアセンター（体育館が共有できる）
	学校と映像シアター（地域全体で共有できる）特に映画の町としても有効だと思う。
	児童に好影響があれば何でもよいが、防犯対策・仕組はしっかりしてもらいたい。
	公民館、市役所の役目、福祉窓口。
	地域センターのような調布市の出張窓口を作ってほしい。染地地域センターや国領のマクロスにしても交通の便が非常に悪いのでぜひ作ってほしい。
	老人福祉施設（児童との交流の機会を増やし老人の生きがいを増す）
	軽食できる様々な世代が交流できるスペース
	開放する大前提として、児童生徒の安全確保がMustだと思います。
	公民館と図書館と地域福祉センター
	福祉センター 運動施設
	染地地域センター（図書館・舞台・囲碁や室内遊びができる場、簡単な炊き出しができる炊事場）のような場所があると安心です。
	学校と図書館・学習室
	小学校と南部公民館を融合して、その中に小ホール、図書館、福祉関係の施設、市役所機能を一体化させる。全国でも珍しい施設となることは間違いなく、先進的である。
	地域包括支援センター
	図書館・公民館・児童館・体育館など、子供～青年向けの施設がよいと思います。高齢者も対象になるとターゲット層が煩雑になるので、福祉センターを複合化させる必要はないかと思います。
	アクティビティができる場所や茶道、お能など伝統文化ができるところ
	染地小学校近隣にない・不足している施設が望ましい
	学校と地域福祉センターや公民館
	図書館、自習室、福祉施設
	誰でも勉強のできる閲覧室等
	公民館や福祉センター、多目的施設 いずれも小規模なものを望む
	保育園、図書館
学校と運動施設 学校と地域福祉センター	
図書館と学童保育	
公民館や児童館	
学校と公民館と運動施設	
保育園・幼稚園・図書館や公民館の併設など	
学校と図書館、歴史資料館、ミニ農園	
学校と図書館とデイケアセンター（図書館が共有できる）	
図書館、映画館、ドッグラン、畑など	

その他(57)	図書館と文化センター 地域の人達が集える場所として
	防犯は考慮しなければいけないと思いつつも。サークル、教室、集会、プールなど。
	学校と防災施設、図書館、公民館。多様な世代の人々が集まれる場所になって欲しい。
	学校と図書館と公民館と室内プール
	地域福祉センターと祭りなどの催し、図書室と図書館、総合体育館と体育館
	図書館、公民館、スポーツ施設
	公的な設備であれば何でも良いと思います。
	公共施設は現在の野球場、テニスコートに出来る予定ですが、染地小学校に作る場合は地区計画の変更が必要だと思います。地区計画を変更してまで検討したいと言う事でしょうか？それとも地区計画では、学校の位置を変更出来るくらいのゆるさで作られているのでしょうか？は号棟の地区計画変更を見る限り、ガッチガチな地区計画だと思いますが、この設問は調布市の考えでしょうか？
	ある程度、広いスペースが確保されていれば複合化は可能だと思うが、目的を考えると、合理的な複合化が望ましいと思う。学校と児童館や、図書館と地域施設
	地域食堂とシニア施設
	子供との関連性の高いものであればよいです。
	わかりやすく全部です。学校、公民館、地域福祉センター、図書館、学童保育、ここに来れば何でも・・・と安心の場、地域の場に！！
	学校と図書館、公民館、地域センターなど
	学校とカフェテリア・食堂
学校と図書館、地域センター	
望まない(18)	学校は独立していた方が望ましい。学校の独自性が確保できるから。
	不特定の人々が学校に入ることに不安を覚えます。昨今、容易に人々を傷つける事件が増加しています。
	反対だから特にありません。
	地域性を考えると大変難しいことです。若い方の意見を聞くと良いと思います。
	色々な人達の出入りがあると思う。心配もあるが良いことだと思う。でも心配かな・・・。
	複合化反対：1つの事に集中できず、ついでに行動できることになる児童がらえるようでは困ります。
	複合化により不特定多数の人が学校に出入りすると防犯面が心配です。学校はあくまで子供たちの安全と学習が最優先だと思います。
	敷地面積が増えないなら、絶対反対。防犯性を上げたいのに、不特定多数の人が来場する施設にする意味が分からない。少し離れた所に作れば良いだけなのは。
	開かれた公共施設で、一般人と児童が接触するのには反対です。児童の安全を第一に考えてほしいです。
	外部者と学校を1つにまとめたとき、防犯は確実に出来ないから反対。今も全く出来てないと思うのに。
	今も全く出来てないと思うのに。
	生徒のセキュリティ面を配慮した上での整備の検討が必要
	他の機能を持たせるには学校の先生に余裕がない。また、複合化するというのは簡略化や市民サービスの低下を招くのではないか。
	学校は子供と地域のために使うべきで、規模を縮小すべきではないと考えるため。
	学校と図書館など、あまり複合化すると、本来の学校の目的が外れてしまうのではないかと考える。数年前に決められた学習の森構想の実現に向けて進めて欲しい。
	学校は児童・生徒のための施設なので、複合化は求めない
	複合施設にする必要はない。安易に一緒にしないように！
	今時、だれがどんな人かわからないので、学校に関係ない人が出入りするのは怖い。学校が終わった後の時間ならまだいいかな。

【質問6】みなさんが思うことについて

新しい学校を整備するにあたり、ご要望や配慮すべき事柄など、ご意見がありましたら、何でも教えて下さい。（任意回答）

ハチの巣（形） (7)	染地小学校といえばハチの巣だと思うので校舎の形とはして難しくても、違う形で残す方法を模索・検討していただきたい。
	ハチの巣教室があったコト等について新しい学校の設計（整備）の中に残してほしい。
	現在残っている樹木は極力の残して欲しい。ハチの巣校舎も形として残して欲しい。
	蜂の巣型の学校は全国的にも珍しいようなので、この形状は残してほしいです。
	ハチの巣をどこかしらに入れて欲しい
	蜂の子校舎の特徴を残して欲しい。
	はちの巣校舎は残してほしい
ハチの巣（保存） (10)	ハチの巣校舎はそのままにしてほしい。
	蜂の巣校舎を無くさないで欲しい
	今の染地小学校の個性をなくさずに残していただきたいです。私は卒業生ですが、染地小学校での思い出は30歳を超えた今も、とても記憶に残っています。それは、当時色の濃い特別な体験をたくさんできたからだと思います。蜂の巣校舎含め、他とは違うものを残していただきたいです。
	校歌にもあるハチの巣校舎は建て替え後も残していただきたい。
	蜂の巣校舎は残して欲しい。
	ハチの巣校舎、教室が六角形は、残してほしい。学校だけでなく様々なことができる施設として整備して欲しい。
	ハチの巣校舎はそのまま
	ハチの巣校舎存続
	ハチの巣校舎を残してほしい。
ハチの巣校舎を残してほしい。	
ハチの巣（校歌） (2)	ハチの巣校舎は維持していただきたい（校歌にもあるので）
	ハチの巣校舎は都内に2つしかない珍しい校舎であり、サトウハチロー作詞の校歌の中にも入っているため絶対に変えないでほしいです。支援学級もあり、地域の基幹的な存在であるので、基本は変えないでほしいです。耐震性の強化や改修には賛成します。
ハチの巣（愛着） (3)	今までの染地小らしさを残してほしい。ハチの巣校舎はなくなると淋しいです。
	蜂の巣校舎がなくなるのが寂しい
	蜂の巣校舎が無くなってしまふのは残念に思えるが、それを凌駕するような施設にして欲しいと思います。
ハチの巣（望ましくない） (2)	建て替えるならネオハチの巣校舎（キープコンセプト）して欲しい。
	防犯設備がない。蜂の巣校舎は確かに思い入れは強いかもしれないが、テッドスベが多く、使いづらい。外観良くして、中に居るとストレスはなんの意味もない。35人まで1クラスの上に、昔と違い授業でサポートに入る先生もいる事を考えると教室はもっと広いスペースにすべき。
セキュリティ・安全 (16)	学校の安全性 防犯体制にも力を入れていただきたいです。
	染地山の様な自然環境を残す学校であって欲しい。
	交通を含めた児童の安全等の見守りが普通にできる環境づくり
	安全面も多く注目される時代であるかと思いますが、人工物だけの建物になるだけよりは自然（樹木やピオトープ等）に触れ合える新しい学校になると良いなと卒業生として思います。
	セキュリティ強化してほしい。地域の人に利用を広げるとはいえ、安全第一のため、人の出入りについてはAIを利用して制限も必要だと思う。
	子どもの登下校時に事件事故に巻き込まれないような防犯面を強化して欲しい
	前述にもありますが、学校は子供たちの場所です。不特定多数の大人や不特定多数の人が出入りすると犯罪行為が起こる可能性があります。子供だけが出入りする所にしてください。
	複合化でいろいろな方が出入りするなら、安全の為に防犯対策を強化して欲しい
	子供が安心して通い、安全に過ごせる学校を整備して欲しい。その上で、地域の人も染地小に関わり、見守る意識が高まるような染地地域が学校を中心にできると良い。
	今は安全性も大切ですので、フェンスや門もしっかりしたもの

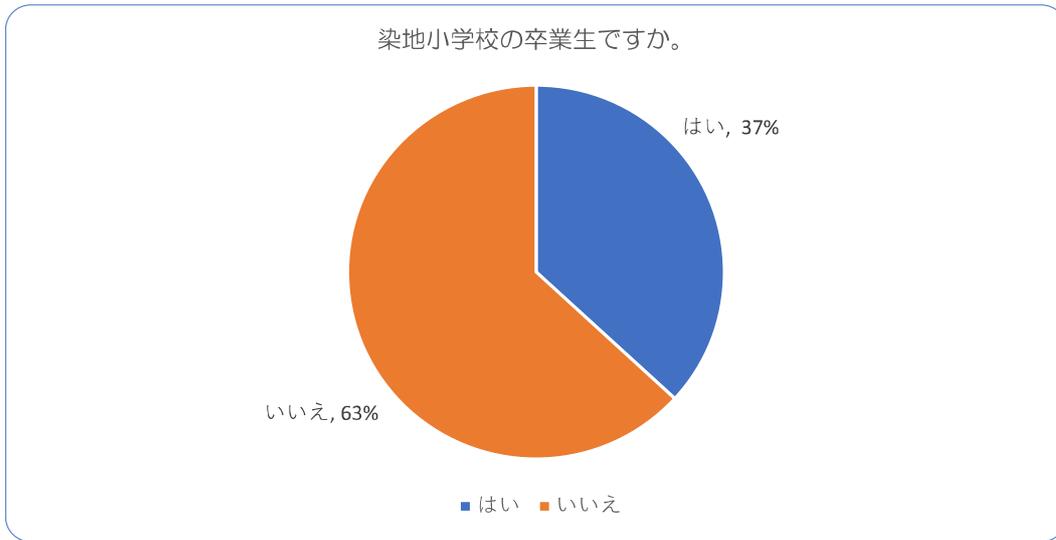
セキュリティ・安全(16)	生徒の安全を優先していただきたいです。一般の方が児童に簡単に近づくことができる学校は安心して通わせられないです。
	公共施設や地域に開かれた学校を作るのはよいことだと思うが、誰でもフリーで入れる学校にするのは防犯上心配です。図書カードを読み取って入る、必ず門に人がいる、など、本来の居場所である子どもたちが守られる学校であってほしい。
	第一は防犯です。開かれた小学校と子どもたちの安全を守ることのバランスは難しそうですが。
	セキュリティ面の強化。。オートロックや門の開閉があってもまだまだ簡単に部外者も入れてしまう状態にあることは、果たして安全なのかと前々から気になっておりました。
	複合化するととなると様々な人が出入り、利用できるようになると思うが児童の安全面を一番に確保してほしい
自然環境(9)	子どもの安全と要望を大事にしながら、整備してほしい。自然や、生物に触れる機会をたくさんつくれるようなものが良い
	多摩川の自然環境を考慮して、のびのびとした楽しい学校生活ができるような学校設立を希望します。
	自然環境と一人あたりのスペースの広さを維持して欲しい。
	近年の温暖化に配慮した設備であるか。ICT教育と自然に触れられる環境の共存。
	北側にある池や林はこの辺りに暮らす小さな生き物達の大切な住処に昔からなっているので、残してほしいです。
	未来の学校として、新しい取り組みをしてほしいです。ハチノス校舎はとても素敵な外観だったので、できればそういうデザインは残して欲しいです。中身としてデジタル教育は必須ですが、転入者増加の観点からは、染地小の近辺は遊歩道や、桜並木もあり、コープの商業施設もあることから、地域一帯となって、学校となにかの複合施設を作り、都内の他の区や市に負けない賑わいを創出してほしいと思います。人口減少でも引越してきたくなくなる魅力が必要かと思います。外観も良くある白いコンクリート壁の無機質な学校と言うより、アンケートの壁面緑化のアイデアもありかと思いました。複合施設化するのであれば、既存のデザインでなく、他のデザインや色を取り入れるのも人々が温かみを感じて良いかもしれません。
	豊かな自然を感じのびのびと学べる学校、災害時に避難場所として高齢者、障がい者、動物も避難出来る場所。
	緑！自然！大事！！
	学校の樹木庭園で子供たちが鬼ごっこなどしている姿を見ると、なぜかホッとします。出来上がった遊具だけでなく、子供たちが自由に好きに動きまわることが所を確保してあげて下さい。
	安全な屋上、使わないのはもったいない。広場にする。緑地 木、草などスペースを利用した庭又は教育の場
トイレ(7)	少子高齢化する将来を考えたひなんに利用できる建物設計、トイレなどの設備
	子供が学校に行きたいと思える空間作りが重要となります。例えば、ジェンダーの問題であったり。ジェンダーについてはトイレや更衣室の配慮が重要となると思います。
	プール横の活用されていないスペースのような場所をなくしてほしい。蜂がいたり蚊が多く、薄暗く雑草だらけ。あと、トイレを現代にあったものに、明るく清潔感のあるトイレにしてください。
	トイレをいつも清潔にしておいてほしいです
	児童が安心して過ごせるトイレ環境。学校でトイレに入るのを我慢して家に帰るまで我慢してしまう環境を改善してほしい
	トイレを綺麗にしてくれ
	トイレにウォシュレット、室内プール
浸水対策(7)	ハザードマップの浸水エリアにあるため、防災拠点としてどの程度機能できるか、また水害時に児童の安全をどう守るか、それが一番心配です。
	子供達に情報の洪水に流されず、読書を通じて幅広い考え方と自分で考え選択する力を養わせて頂きたい。また、図書室の蔵書は時代の変化に応じてジャンルや傾向に偏りが無いよう、定期的に見直して頂きたい。
	浸水対策
	多摩川が近いので洪水対策。障害を持った児童も通えるバリアフリー。プールは維持費がかかるので、必要がない。
	水害対策
	まずは、小学生の学習環境改善を最優先に考えていただきたい。その次の要望として、近年、浸水被害を受けている地域であることから、防災機能の充実も考慮していただきたい。
今後子どもの増加が予想される小学校なので、子どもたちが窮屈に感じない工夫をしてほしい。また、自然災害に備えた設計にしてほしい。	
プール(6)	最近プールがない学校も増えたと聞かすが、設置して欲しい。
	プールの維持・運用が昨今問題になってるので、これを機に屋外プールは廃止してよいのでは、と思います。プールの授業は近隣の屋内プールを利用する、とかですかね。

プール(6)	気候の変動によって、暑すぎて体育が外でできない、水泳指導ができないなどが増えてきている中、子どもたちの運動機能の成長のためにも気候に関わらず、体育ができる環境を整えるのが良いと思う
	天候に関係なく水泳指導が自校で行えるといいと思います
	広い体育館。気温上昇で屋外活動が制限されてきているので。
	体育館の防音、杉森小の体育館はその理由で窓が開けられない。
防災拠点(5)	杉森小と近いことを考え、一時的に子供の人口が増えても、また、今のように1学年1クラスになってしまふことを考慮し、小学校としてだけでなく、地域で使われる場所になってほしいと思います。(防災、介護含む)
	災害時の救済者(ボランティア等を含む)に対する設備も計画に入れておいてもらいたい。
	防災拠点としての機能の充実をお願いしたい
	巨大地震等に備え、先生や生徒分の食料等蓄えがあると安心 子どもの安全と教育を守りながら、防災時の避難場所としての機能を持つ
交流(開放)(4)	地域交流の場づくり
	70代 昔 田舎の学校は放課後、自由に出入りできた。防犯上困難だが、卒業生や家族、高齢者などが学校の遊具を使ったり、花壇の花々を見たり、校庭を走り回ったり、ベンチでそれらを眺める高齢者がいたり、そんな開放された空間であるといいな一など思いえがく。
	早期新設を求めます。子供が豊かに学び、安心して生活できる設備の充実と地域のコミュニティが活性化する施設の早期実現を強く求めます。
	食堂
バリアフリー(3)	児童の増減に対応し、バリアフリーであること。
	バリアフリー バリアフリー設備の拡充
給食(2)	自校で調理する給食室の完備
	食糧自給率0を改善すべく 整備上 配慮してください
工事中(1)	建て替え工事中の在校生への教育的なケア。
その他(76)	教員の立場を高くするような人の採用、採用条件をかかけてほしい。当地は他校小学校と比べて偏差値が低いため他校へ進学するとき大変である。(子供の時)
	現在の染地小の3階ホールは子供達も保護者としてもとても使いやすく良い空間でした。(多人数ではないが、40~50人がゆっくり使用できる)また あの中くらいのスペースがあると便利だと感じます。
	学習に集中できる落ち着いた環境にする。
	民間企業との連携
	もう少し校庭が広くなれば良いと思う。
	必要に応じて地域の人の拠点となりうること。
	全国(内外)の父母が見学に来るような学校を作ってください。(21世紀のモデル校)
	地域の中心となる公共性のある場所一施設になると良いと思う。
	雨の後や、雪の日など、多少校庭のコンディションが悪くなったとしても子供たちが思い切り遊べる校庭があるといいと思います。
	学ぶための施設は充実してほしい。勉強だけでなく、思いっきり体を動かせる設備も充実してもらいたい。
	私らのころには冷房がなくても平気でしたが、今はそうもいかないですね。学童の子供たちのことも考えると学校にいる間、気持ちよく過ごせる場であることを願います。
	音楽室などには防音加工していただくと近所は静かです。
	たけの子学校を存続して行って頂きたいです。
	子供達が安全に過ごせる場所であることを第一に考えてほしい。
	子供達にとっての場所であることを第一義に思慮していただければと思います。
建物の整備も勿論大事な事ですが、その中で育つ子ども達がどうしたら健やかに育って行かれるか、その為の人と人とのつながりを持つ環境をどうすれば良いか。教員不足、過剰な教員の仕事時間の問題など……。答えが出てきません。	
校庭側のフェンスが低いので高くしてほしいです。(布田小のように)今のままだと中のボールが出やすく、フェンスをのりこえることもかんたんです。	

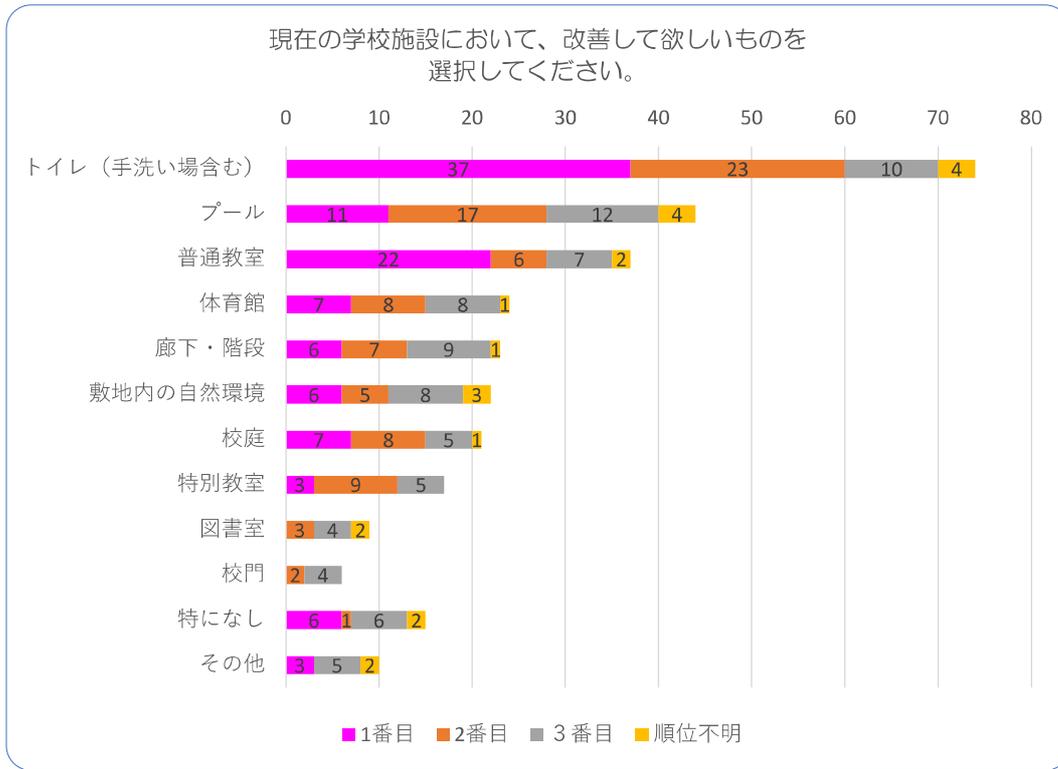
その他(76)	誰でも使える施設
	耐震工事
	建て替え反対
	一人一人のモラルや生活、自由な発言がみんな違う中で、学校という（公立小学校）の教育を地域の方でもっともっと未来につないでいかれたらと願っています。
	明るい空間で子供達が伸びのび生活出来ること、不登校の子供が心を病む子供が少しでも前に進める学校であって欲しい。
	子供達、児童の為、地域の為、皆の安全性の為、新しい環境整備を要望致します。
	学校としてだけを考えることなく、様々な複合的な施設を、横断的な視点で考えて欲しい。
	あくまで学校、子どもたちのための施設であることを優先していただきたいと考えています。
	敷地内禁煙とすること、学校周りも禁煙とすること。新しい学校を建設するときは、工業者にシックハウスを防ぐため喫煙させないこと。
	わからない
	とにかく、小学生の為になることを第一に考えて欲しい。
	地域の皆が使いやすい施設を期待しています！！
	学校施設を安易に地域へ解放(共有)するのは反対です。何かあってからでは、取り返しがつかないので、慎重をお願いします。
	交差点にスズメバチがいるとの掲示が長い間貼られているのが気になっています。子どもや市民の安全に配慮した対策が必要ではないでしょうか。音楽の授業などで、合奏の練習が聴こえるのは微笑ましく、癒されています。子どもの声など外に聴こえても、全く問題ないと思っています。子どもたちを地域で守れる交流が望めると良いと思います。
	染地小学校の良さを残したまま良い環境に整備してほしいです
	教育関係に絞り込んで整備する事が必要だと思われませ
	未来を担う子どもたちに有効な場所であり、地域も活用できる場所であってほしい。
	あらゆる方向へオープンにすれば、小学生にも小学校だけが世界のすべてではなく、他にも大きな世界が広がっていることが、少しは影響を与えることが出来るのではないかと期待している。これがいじめなどの防止につながる事を期待する。
	他の学校との明らかな差が出るのは良くない
	我が家の子供3人も染地小学校卒業しています。今でもとても愛着を感じています。新しい学校、とても楽しみにしています！
	染池小の大きな魅力は、少人数によるアットホームな雰囲気だと思いますので、人数が増えたとしてもその雰囲気が失われないように、ゆとりある空間にするなどの工夫があるとよいかと思います。
	みんなが集まれる学校
	整備中もびのびと学習や様々な活動に思いっきり取り組める場所を確保していただきたいです。
	全ての部屋に空調完備
	小学生ファーストで考えてほしい
	学校改築の期間にあたる生徒たちが健やかに遊び学べる環境も確保してあげてほしい。工事期間だからと割を食って思い出が削がれることがないように、配慮を最大限してほしい。
	1人1人の居場所があるよう多目的な空間が必要
	少子高齢化の中、設備の用途変更ができるような形があると、建物が柔軟に地域へも開いていくのではないかと思います。子どもたちが地域の大人に出会う機会が生まれるような設えもあってほしいです。
	先ほどまかきましたが、環境にも有害で火災時に安易に消火ができない、子どもへの脳の発達に害をなす可能性がある太陽光発電や、電波の強い通信基地局を安易に取り入れれないよう配慮をお願いしたいです。
	子どもが学校へ行きたくなくなるような、建築物（色合い）にして欲しい。遊具などの充実で体力づくりが出来るように！動物とのふれあいの場の設定。
今のところ特にありません	
今の在校生は新しい学校に通えずに卒業していくことになるので、新しい学校を建てている間の、仮の学校もしっかりと考えて作って欲しい。また、在校生が卒業した後も、新しい学校に入ることのできる機会を子供達に用意してあげてほしい。	
学校生徒の心身のよりどころである場所であることを一番に、地域住民も利用しやすい場所になって欲しい。また場所柄多摩川や富士山が美しく見える場所ができるとうれしい。調布花火の有料ゾーンなど。	

その他(76)	特になし
	今までの学校の風味も残して欲しい
	生徒1人ひとりが過ごしやすい環境づくりが必要だと思います。
	建物は極力低くして、機能を詰め込むようなことはして欲しくない。
	近隣で近くをよく通るので工事の音や安全面。何か情報があったらまた教えていただきたいです！
	とにかく、従来の考えて、ただ小学校を改築するのでは面白くない。公共施設と融合するのは歓迎です。またデザインも現代的なものであって欲しい。この地域のシンボルになるようなセンスのあるデザインを望みます。
	通いとなるような、魅力ある整備をお願いしたいです。
	学童保育用施設も新しくしてほしい
	子供が、よく学び、よく遊び、体を動かし、自然豊かな環境で、安全に毎日過ごせること！
	在学児童が新校舎で数カ月でも過ごせるようなスケジュールだといと思います。(建替え工事が延期し、新校舎で過ごせなかった経験があるため) プレハブ校舎を建てた後に同じ場所に建て替えてあれば災害対策をしてほしい、新しい校舎を現校庭に建てるなら校庭が使えない期間の子供の運動の場を設けて欲しいです。
	子供達が自由に活動したくなるような施設や動物達世話
	そこまで近くに住んでもいないので、全面的に現場の皆様のお考えを尊重します。頑張ってください。既に動かれているかと思いますが、他県含む他の学校の建替事例に参考となる/そのまま転用できるポイントが無いかも気になりました。
	多摩川住宅は建て替えが始まっています。新しく入居してくる子どもたちが不便にならないよう、配慮頂きたい。
	染地小は、仲の良さ、縦割りの良さがありました。はちのこのイメージが無くならないことが希望です。
	なるべく既存のものを残すなど、記憶をつなぐような方向が良いと思う。
	マンモス校にしないで欲しい。小規模校ならではの良いところが染地小のいいところ。
	人数が増えることが予想されるので、子どもたちひとりひとりが豊かに自由な発想ができる学校にしてもらいたいと思います
	休日のグラウンド解放。
	芝はいりません。
	校庭の芝はいりません。
	学校行事を掲示板に
	体をたくさん動かして遊べる遊具。
芝はいらない。	
高齢者(孤立)と共働きの家の子どもと一緒に楽しく過ごせる場は今後大切になると覆います。	
とにかく広いスペースがほしいです。	
不登校生がいつでも行ける(逃げ込める)教室があれば良いのでは？	

【質問7】 染地小学校の卒業生について



【質問8】 学校施設整備で改善して欲しいと思うことについて



選んだ項目について具体的なご意見があればお聞かせください。（任意回答）

トイレ (手洗い場合む) (11)	トイレ：和式が多かったので、洋式トイレが多いと使いやすいです。
	子供達がトイレに躊躇しない設備。(女子トイレの生理用品廃棄設備など)
	トイレが汚いし、昔ながらのタイル敷きで古めかしく冬は寒々しい。
	学校のトイレは行きづらいので、安心して利用できる場所にしてほしい
	トイレでは、狭くて臭うところを改善して欲しい
	トイレを改善する必要があると思います。一つ目に、明るいつくりにすることです。二つ目に、個室の数を増やし、全自動システムにすることです。そして、音姫を設置することです。と思います。
	トイレが臭い
	ウォシュレットが無いからと言って我慢する人がいたから。
	子供が怖いと思わないトイレにしてほしい。
	トイレは全て洋式でいいと思う。
おトイレが寒い。	
プール(17)	プールまた使えるようになってほしい。
	新聞でプールの死亡事故をよむたびにどうして?と思います。やはり防犯、安全第一でお願いします。
	プール：夏時のプールの天候で寒かった日もあったので室内プールがあると嬉しいです。
	体育館とプールはセットにさせていただくととても良いと思います。
6月は寒く、7～9月は暑すぎて入れないので、プールは作るなら室内にしたほうが良いのでは。維持費がかかる分は地域の人でも利用できるようにしたらどうか。(調和小のプールのように)	

プール(17)	外にあると水質が悪化したり、雨天の場合 授業が中止になったりするので室内プールがいいと思う
	プールは夏季の高温によりなかなか入れないので、プールサイド等に屋根をつけるまたは大木を植えて木陰を作るなど工夫してほしい。調和小の屋内プールに移行する流れを感じているが、屋外プールの水は、災害時に必要となるといいますのでこのまま継続して整備してほしい。
	中にした方がいいと思います。外にしたら、雨が降った日にできないからです。温水プールだとありがたいと思います。後中にするなら、土曜日と日曜日に開放したほうがいいと思います。
	プールは防犯面を改善する必要があると思います。プライバシー保護のために、通りに面していない場所に配置するか、目隠しを増やすことが必要だと思います。その他は、体育着に着替える際の更衣室(男女別)を個室で設けることが重要だと思います。
	気温が高く水泳指導が中止になることが多かった為
	暑さでプールの中止が多かったので、調和小学校みたいにいつでも利用出来るようにしたい。
	プールは学校内にほしいです。
	プールと体育館は一体化してスペースを省力化しましょう。
	自分の学校でプールに入れるようにしてほしい。
	自分の学校でプールが入れる環境がベスト
普通教室(3)	構内でプール授業をしてほしい。
	建物から離れているプール・体育館移動があぶない。昔ですが・・・ケガをして頭をぬった子供がいました。
	35人クラスだとせまい気がします。
体育館(2)	普通教室にWi-Fiを整備したり、タブレット端末を配備するなど、ICTや英語等に係る教育環境を重視した整備を希望する。
	普通教室では教室の床が歪んでいて、机がガタガタしてしまうところを改善して欲しい
廊下・階段(3)	体育館は災害時の避難場所にもなるので充実した設備にしていきたい。
	体育館とプールはセットにさせていただくととても良いと思います。
	階段の1段の高さの改良
敷地内の自然環境(4)	廊下が雨漏りで危なくて通れないところがある。
	青階段に手すりを設置して欲しい
	敷地内の自然環境：染地池（池）や染地山（樹木）を散策するのが当時楽しみもあったので、良い自然環境があると良いなと思います。
	敷地内の自然環境は、染地山など現在では使えなくなっている場所を再び使えるようにしたら良いと思う
校庭(5)	校内に自然環境に触れられる場所は必要だと思う
	芝はいりません。
	校庭の夜間照明（ナイター設備）
	敷地が狭く感じるが広げることは（例えば野球場）可能か？
	23区と違い土の校庭はメリットとなっているので充実させてほしい。
特別教室(1)	校庭の芝化
	健全育成のソフトボールがすぐに始められるようにラインの当たりを付けてほしい。大谷翔平さんが「野球やろうぜ！」と言っても、なかなかできない環境をもう少し改善してほしい。
図書室(4)	特別教室が暗い（光が入りにくい）教室だと思う。
	図書館：セキュリティを強化する為、時間外の出入りについては制限してほしい。
	図書室：子どもたちの未来のために図書室を充実して、積極的に学習ができるような場所を作ってほしい。
	図書室の現在の状況を知らないため、回答からはずしましたが、図書室の充実も期待したい。
校門(1)	図書室は狭い。
	校門：セキュリティを強化する為、校門のかぎについては制限してほしい。
特になし(2)	現在の状況が分からないため、回答できない。
	学校を卒業後、選挙の投票で体育館以外入らないため、校舎の中がどのような状況なのか分からない。
その他(9)	施設の立派さよりも、特に低学年では子供達の情緒を培う教育が重要と考える。
	気軽に立ち寄れる施設へ 断熱材がもっと必要と思う。夏は暑すぎる。

その他(9)	水回りは全体的にもっと綺麗になっても良いかと思います
	全体的に設備が老朽化しているので、建て替えも検討すべき方思う。
	給食室がエアコンがなくてたいへん。改築前にも良くして欲しいです。
	狭すぎる
	基本的に老化が激しく、子供たちのために新しい環境が必要だと思えます。
	古い、せまい、寒い

【質問9】 染地小学校を卒業してからについて

染地小学校を卒業してから感じることにについて記入をしてください。（任意回答）

ハチの巣（形） (3)	私の頃はまだ学年3クラスあり、にぎやかでした。ここなら子供を育てたいと思える学校づくりを期待します。ハチの巣校舎で。
	大好きな学校で、染地小学校での思い出は、一生ものです。自分の原点であり、卒業してからも母校はいつも心の中にあるので、なにかしらの面影は残って欲しいです。ハチの巣校舎は無理かもしれませんが、ホールなど、どこかにハチの巣のかたちが残っていると嬉しいです。染地山もちいさいけど、敷地内にそのような自然を残して欲しいです。特別支援学級と普通学級の垣根も今のようにあまりないのが素敵な学校だと思います。私は、地域での医療介護福祉の仕事についてますが、発達障害のあるかたの生育歴やご両親の思いなどに気持ちがとても向いていくのは、染地小学校で過ごしたことが大きく影響しているのだと感じています。
	蜂の巣のかたちは残して欲しい
ハチの巣（保存） (4)	蜂の巣校舎を無くさないで欲しい
	ハチの巣校舎はとても個性的で良かったと思います。今は作れないような手が込んだ造りだと思うので、是非残してください。
	ハチの巣校舎残してください。 ハチの巣校舎を残してくれ～!! ☆
ハチの巣（校歌） (3)	校歌に”ハチの巣校舎～♪”とあるように、ハチの巣形の教室は染地小学校のシンボルであり、個性でもあり、卒業してからもずっと記憶に残り続けるのだなと改めて感じました。
	ハチの巣校舎は残してほしい。（校歌にもうたっています）
	個性的な校舎は誇りに思います。校歌も今だに歌えます。
ハチの巣（愛着） (13)	ハチの巣校舎のオリジナル性、プライド有り！
	ハチの巣校舎は染地小の特徴だと思う。
	自然の豊かさ 広い校庭 蜂の巣校舎
	ハチの巣校舎は皆に自慢できる学校です。
	蜂の巣校舎がとても自慢できることだと思います。
	蜂の巣校舎は珍しかったんだと思った。染地小は生徒数は少なかったが、特別支援学級の生徒やふれあいさんなど色々な人と関わることができたことが良かった。ふれあい祭りや地域運動会のようなイベントは他の小学校ではやっていないことが多いようなので、地域の色々な世代の人が参加できるイベントがあったことも良かったと思う。古くてあまり綺麗な学校ではないが、新しく綺麗な学校よりも六角形の教室の方が珍しいので価値はあると思う。綺麗になるのは良いが、蜂の巣校舎でなくなると特徴がなくなってしまい、染地小学校の魅力も減ってしまいそう。団地の建て替えが進んでいるが、今後染地小学校に通う小学生が増えるとは限らないので、染地小に通いたいと思ってもらえるような魅力があると良いと思った。
	六角形の教室がなつかしいです。染地山がなくなってしまったのは残念です。
	ハチの巣校舎は個性があって良かった。思い出になった。
	蜂の巣校舎という特徴のある校舎、一つ一つ形が微妙に違う教室、何年経っても思い出話の中に出てきて、とてもいい記憶として残っています。児童数が少なく、学年の壁を越えて全校生徒みんな友達でした。染地小学校の児童数が増えて歴史が続くと嬉しいです。
	ハチの巣型の新しい校舎は子供心にとても嬉しくいつまでも思い出になっています。また子供達が楽しく集まれる学校になるとよいですね。
ハチの巣校舎を自慢していたので、建て替えでなくなってしまう可能性を感じたらとても悲しく思った。ハチの巣校舎が良くて自分の子も通わせようと思っている。	
ハチの巣型の新しい校舎は子供心にとても嬉しく いつまでも思い出になっています。また子供たちが楽しく集まる新しい学校になるとよいですね。	
ハチの巣校舎が良かった。	
自然環境(7)	当時あった日時計のクローバー畑での四葉のクローバー探しは子ども心にはとても特別で（実がなる）モミジの木、カリンの木、ビワの木、ドングリの木、と季節様々に自然と触れ合える楽しみ、喜びとあった事を今でも大事にしています。
	染地小学校までの桜並木を毎年楽しみにしていたので新しく桜の木が見れる景色があると良いと思います。
	時代の変化もありますが少人数ならではの良さが昔とは違うようにおもいます。また染地山などもいまは立ち入りができないようなので整備してまた自然に触れ合える環境をつくってほしいです。

自然環境(7)	染地山また行きたい
	染地池は時期によっておたまじゃくしがかかる。その他の池の子たちを授業関係なく自発的に様子を見に行ったり、ふれたり入ったり、楽しかった。
	染地山は今はハチが出ているのかもしてないが、すすしくて小さな森を感じているようで楽しかった。
	井戸水を出したり、田んぼを学校内でやったのも、とても覚えているし、他の学校ではできないのかと思うと自慢の一つ。
交流(開放)(2)	高齢者や障害の子(たけのこさん)との交流が沢山あった為、他の小学校卒業の子達より理解もあり、優しい子達しかいない。
	小規模学校でアットホームでよかった。他の学年や、たけのこ学級との交流がよかった
古い(2)	だいぶ古くなってみすぼらしくなってきました
	校舎が古過ぎて新しい新入生が不憫
セキュリティ・安全(1)	安全性を重視しつつ残せるところは残し、未来の子供達の学校として新たに姿を変えてほしいと思います。
プール(1)	卒業してから数十年経つが校舎や体育館、プールは以前のままのように見える。建て替えや改築されることにさみしさを感じるところもあるが、今後の子供のために建替え、改築を進めてほしい。
給食(1)	給食が美味しかったのは感動です。私らの頃、音楽教育が熱心で横笛をやったこと、ピアノの和音のききとりは苦戦しました。卒業生はけっこう近隣にいるので、居心地良かったのではないですか。
その他(43)	マンモス校時代に在学していたので現在の少人数教育がうらやましいと思っている。
	自然多き調布、染地小学校の姿を望みます。
	卒業後、様々な街で暮らし、家族を作り、調布に戻ってきた。自分の子も染地小で学び、卒業生となった。小学校は地域の人々のつながりと歴史を守る重要な施設である。今後も子供一人一人がのびのびと成長でき、ふるさとに誇りを持てる小学校であって欲しい。
	建て替えて一時的に児童数が増えてもいずれ大人になるので、子供の数が減っても地域が活用できる施設が良いと思います。
	足を運べる施設へ
	素晴らしい校舎であったことに心から感謝いたします。
	卒業後に染地小へ足を運ぶことといえば選挙しかなかった。何か繋がりをもちたいとは思いますが、なにをしたら良いかわからない。
	クラス数が少なくなって少し淋しく感じます。卒業生が校舎内に入れる日があると嬉しいです。
	選挙の時しか入れない。
	多摩川住宅住民の高齢化による地域の少子化。
	中学校がとても古くて汚かったことから、染地小学校の綺麗さ、図書館の充実さを実感しました。
	染地小学校では、人数が少ないこともあったためか、地域の人との繋がりが強かったためか、相手のこと(周りの人のこと)を考える時間が多くあったと思います。中学校に上がった時に感じた、他の小学校の子との差はそこだったのかなど今は感じています。蜂の子学級や、ふれあい教室があったり、地域運動会、夏休みの健全育成のお泊まりなど、他の学校では体験できないことがたくさんあったからこそ、育めたものがあってと思います。そういう気持ちや伸ばせる空間や環境を、今後も守っていただきたいです。
	学校の外の横断歩道前の柵に貼ってあるスズメバチの貼り紙が気になる
	優しい先生や友達との思い出が多く残っている僕にとってとても大切な学校です。その良さを残しながらこれからの子たちの為により良い校舎にしていってほしいと思います
	実は卒業はしていませんが、昭和44年、小学1年生の時にト号棟に入居し、5年生まで通いました。入学時の1年生は7クラスでした!!!その後両親と多摩市で暮らしましたが、私は結婚して国領に住居を購入し、続いて両親もこの染地小学校のすぐ近くへ転居してきました。いま、96歳の父親だけが国領7丁目に住み、染地小学校の懐かしい思い出を近くで感じながら介護をしています。小学生は減ってしまいましたが、地域のシンボルとなるような施設になってくれたら嬉しいです!
	思い出がたくさん詰まった学校生活を送ることができ、とても感謝しています。
	個性的な良い学校だったと思います。私は小学校5年生で砧小学校から転校してまいりました。給食の容器がアルミだったのが四人のようで違和感がありました。砧小ではクリーム色のプラスチックでしたので。
各学年で5~6クラスもある時代でしたが特殊学級の子達とも仲良く遊び、先生方も休み時間には校庭で一緒に走り回ってくれました。染地山やハチの巣校舎という特徴のある教室はとても思い出深くとても良い学校でした。校歌は今でも歌えます	
生徒数が年々減っているが、子供達一人一人に目が行き届き、アットホームな教育ができそう。現在染地小の近くに住んでおり、子供達の元気な声が聞こえるのは喜ばしい。	

その他(43)	選挙投票時に体育館に入るが、それ以外は無関係の場所となった。自分達の時はジャンボ校、子供達の時は超小規模校、そして今も少子化による小規模校なのだろうと想像しています
	末っ子が卒業する時に本当に寂しい気持ちになりました。少人数で活躍の場が必然的に多かったから、子供も親もとても深く関わる事ができ、結果的にとても良かったと思っています。とはいえ少人数が過ぎるのでもう少し増えると良いかと思えます。せめて2クラスは欲しいです。校舎が新しくなったら人数が増えます様に。
	自分の頃よりも子どもが減ってしまい、中学生の長男は6年間ひとクラスでした。今後児童が増えることは良いと感じています。しかし、中学に行っても染地小の子どもが大人数の中でも活躍しているのを見て、少人数学級の良さを実感しているところです。私自身も今でも染地小学校が大好きで、ずっと地元に住んで見守って来たので、全く異なる外観になってしまうのはなかなか受け入れられないと思います。よろしくお願ひします。
	染地小学校に行く機会がない。
	とくなし
	特別教室で4年間いて、雨の振った日とかをプレイルームで遊ばせてもらったのですが、小さい部屋だったので、広くできるならして欲しいのと遊ぶ物が、古いのも問題だと思っております。後サッカーとかのチームを作った方がいいと思います。OB会とか染地小学校に関われるイベントとかをするなら、行きたいと思っております。他の卒業生に会える方法がないのと移動してしまった担任だった先生とかと会えるのがないので、逢いたいのとそう言うのがあると嬉しいです。
	校庭の遊具や環境が良かった
	あの頃が楽しかったなーと感じています
	来年高校生だが、小学校では今よりほのほのとしていて楽しかった。学級数が少ないところも良かった。
	他校と貴校を比べると、設備に差があると思います。それから、男女平等の教育をする必要があります。
	人の心が育つ環境
	アットホームで良かったと思う。
	生徒の数が減少して、施設があまり有効活用されていないように感じた
	まあ、高校でも頑張っている。
	私の頃は1学年5クラスあり、全校生徒数も多くクラス変えが2年に1度ありましたが、今は少人数になり、寂しく思っています。
	区内の小学校から転校してきて、染地小学校には、当時石炭ストーブがあり驚いた。石炭係りをした経験が大変良かった。古き良き慣習があり良かった。運動会の入場の演奏を5、6年生で行いながら、皆が入場したが、最近はまだ入場だけで少し寂しい。
	子供2人卒業生です。少人数ですが、とてもよく見て貰えました。
	卒業してから近くには住んでいるものの訪ねる機会は、ほとんどなかったです。運動会の音がきこえると、ああ懐かしいなと思ったりします。とうとう、染地小学校もリニューアルするんですね。
	活気が少なくなっている気がする。
	地域の再開発も合わせて、生徒を増やす工夫が必要。
染地小学校は人数は少ないけれど、中学校でもリーダー的存在、卒業後もずっと仲良し 小規模ならでは!!	
広い校庭で運動会やってほしい。	
たてわり学習の”ハチの子時間”（？）（名前忘れちゃった）それも楽しかった。学年が上がるたびに責任感を持ち、下の子たちと関わるのも楽しかった。	
卒業してからというより、自分の子供が入学し、PTAのソフトボールやバレーボールに参加し、地域の活動に携わるようになってから、学校や地域に対する意識が変わった。	

登録番号
(刊行物番号)

2024-179

調布市立染地小学校施設整備基本構想

発行日
発行

令和7年3月
調布市教育委員会
教育部 教育総務課
〒182-0026 調布市小島町2-36-1
Tel 042-481-7466

1 基本構想の策定までの経過（P32～P129）

令和6年度の取組

- (1) 検討委員会の設置
 - 令和6年 8月 5日 調布市立染地小学校施設整備検討委員会設置要綱
 - 委員構成 15名 学校教員3名、学校関係者（市民）5名、行政職員7名
- (2) 検討委員会の実施
 - 令和6年10月 1日 第1回 調布市立染地小学校施設整備検討委員会
 - 11月 1日 第2回 調布市立染地小学校施設整備検討委員会
 - 12月13日 第3回 調布市立染地小学校施設整備検討委員会
 - 令和7年 1月20日 第4回 調布市立染地小学校施設整備検討委員会
 - 2月12日 第5回 調布市立染地小学校施設整備検討委員会
- (3) アンケート調査の実施
 - 実施期間：令和6年10月28日～11月15日
 - 実施対象：染地小学校の全児童、染地小学校の教職員、染地小学校の保護者、市民等
 - 回答数：575件
- (4) 広報誌の発行
 - 「染地小学校 改築だより」 創刊号

2 基本構想策定の背景と目的（P1）

- (1) 策定の背景

調布市の学校施設は、市が保有する公共施設の総延床面積の半数以上を占めていることから、学校施設の整備については、公共施設マネジメントの取組全体の中で重要な位置を占めています。

学校施設の多くが、高度経済成長期から昭和50年代にかけて、急激な児童・生徒の増加に伴い集中的な整備を行ってきたため、築後40年以上が経過し全体的に施設の老朽化が進行しています。現在、染地小学校が保有する4棟の校舎は築後54年以上経過しており、その老朽化対策が課題となっています。

さらに、小学校の学校編制標準の引下げによる35人学級への移行や、児童数の増加に伴う不足教室対策のほか、学習指導要領の改訂に伴う新たな指導内容への対応に加え、近年の猛暑への対応など、学校施設を取り巻く環境は複雑かつ多様化しています。

しかしながら、**既存校舎の大規模な改修工事では、教室の配置や大きさの変更には制限があり、時代のニーズに対応した改善が困難な状況にあります。**

そうした中において、染地小学校は、多摩川住宅地区計画内に位置し、地区計画における区域内の土地利用の方向性や、将来的な多摩川住宅の街づくりに伴う児童数の変化の見極め等が必要な学校であり、地区計画の進捗に合わせた校舎の建替え及び再配置計画の検討が課題となっています。

一方で、当該小学校は敷地が狭く、将来的な児童数増加を見込んだ場合には、児童数の増加に対応した校舎棟と、既存校庭と同程度の面積を確保するのが困難となる可能性があり、建替えに向けた早期の条件整理が必要となっています。そのため、**本事業では、既存校舎の延命化を目的とした改修ではなく、建替えによる適切な教育環境の整備を検討することとしました。**
- (2) 策定の目的

本業務は、上記の現状と課題を踏まえた校舎の建替えの条件を整理するとともに、以下の項目を作成し、今後の事業策定に必要な見地を提示することを目的とする。

 1. 建替え校舎の配置計画を複数案作成する。
 2. 各案における工事中の学校運営に対する影響を考察する。
 3. 各案における概略工期を立案する。
 4. 各案の総合的な比較・評価を行う。

3 施設整備方針（P15～P17）

- 施設整備に関わる基本方針 1

高機能かつ多機能で変化に対応し得る弾力的な教育環境の整備

 - 新しい施設、地域の特色を生かした学校づくり
 - 対話的・協働的な学習として多様な学習スタイルに対応した学校づくり
 - 一人一台端末環境のもと、個別最適な学びの環境となる学校づくり
- 施設整備に関わる基本方針 2

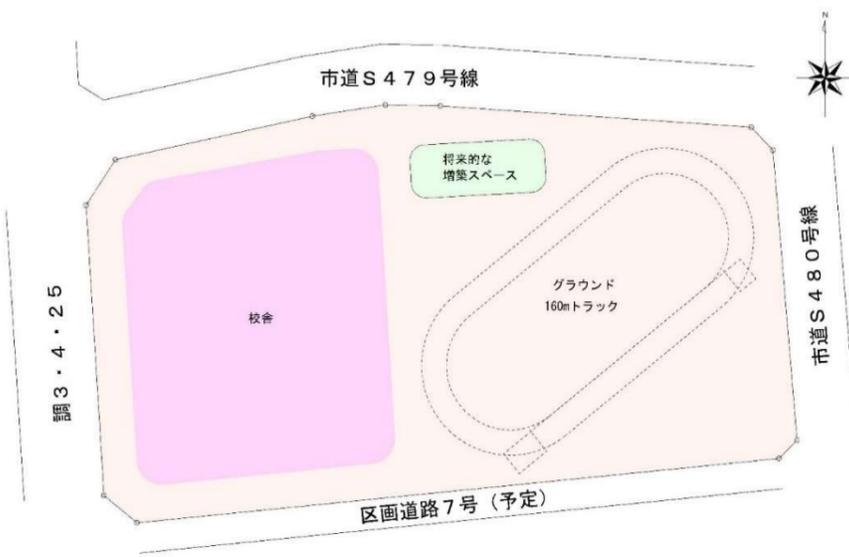
健康的かつ安全で豊かな教育環境の確保

 - だれもが安全・安心に利用できることに加え、防犯面にも配慮し、児童が良好な教育環境の中で学習できる学校づくり
 - 感染症対策の教訓を踏まえた新たな学校づくり
 - 特別な支援が必要な児童一人一人の能力を最大限伸ばすため、適切な支援が行うことができる学校づくり
 - 食育の重要性に鑑み、食物アレルギー対策を基軸とした給食環境の充実を図る学校づくり
- 施設整備に関わる基本方針 3

地域の生涯学習やまちづくりの核としての施設の整備

 - 地域コミュニティの拠点となる学校づくり
 - 地域開放を前提とし、地域との関わりを持った学校づくり
 - 避難所施設として防災機能・体制強化を図る学校づくり
 - 学校施設以外の公共施設との施設複合化を進める学校づくり

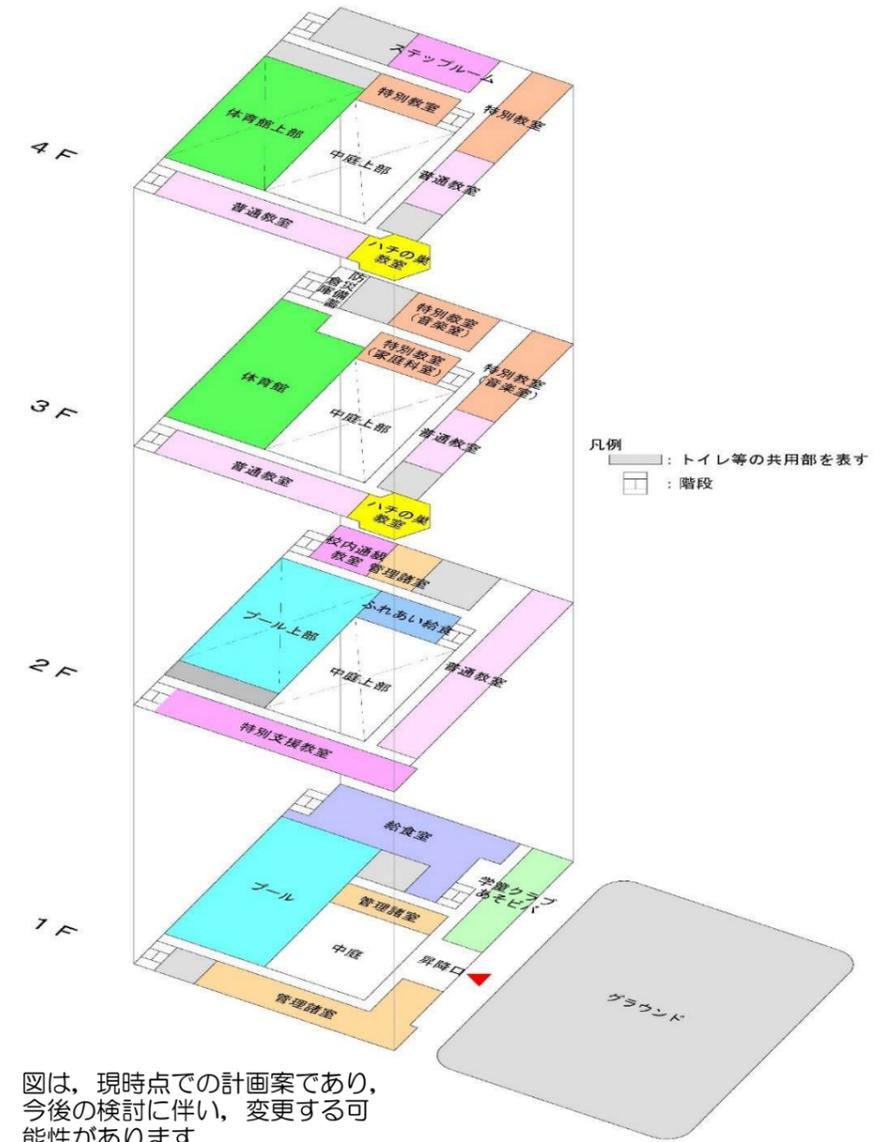
4 配置計画案（P18）



- ・染地小学校敷地内の西側（現況のプールと一部校舎の位置）に、新校舎を建築する。
- ・東側に校庭を配置する。

※ 図は、現時点での計画案であり、今後の検討に伴い、変更する可能性があります。

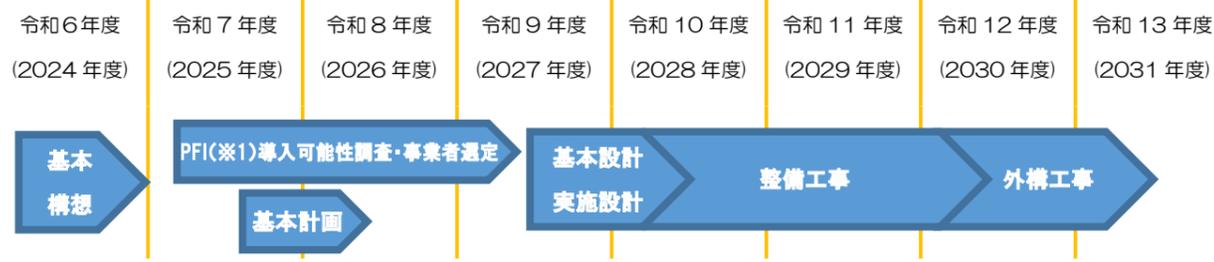
5 ゾーニング案（P19）



※ 図は、現時点での計画案であり、今後の検討に伴い、変更する可能性があります。

6 事業スケジュール（予定）（P20）

（今後の進捗によって変更する可能性があります。）



*1 PFI（Private Finance Initiative）とは、公共事業を実施するための手法の一つで、民間の資金と経営能力・技術力（ノウハウ）を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法のことです。